

II.

皆さまにより良いサービスをご提供するために

I N D E X

1. 郵便局事業について

| | |
|--------------------------|----|
| (1) 皆さまに愛される郵便局であり続けるために | 20 |
| (2) 業務概要 | 22 |
| (3) 商品・サービス一覧 | 24 |
| (4) 郵便局事業の業績 | 28 |

2. 郵便事業・物流業について

| | |
|-----------------|----|
| (1) 業務概要 | 30 |
| (2) 商品・サービス一覧 | 32 |
| (3) 郵便事業・物流業の業績 | 36 |

3. 銀行業について

| | |
|---------------|----|
| (1) 業務概要 | 42 |
| (2) 商品・サービス一覧 | 44 |
| (3) 銀行業の業績 | 47 |

4. 生命保険業について

| | |
|---------------|----|
| (1) 業務概要 | 51 |
| (2) 商品・サービス一覧 | 53 |
| (3) 生命保険業の業績 | 56 |

5. その他の事業について

| | |
|----------|----|
| (1) 病院事業 | 61 |
| (2) 宿泊事業 | 62 |

1. 郵便局事業について

(1) 皆さまに愛される郵便局であり続けるために

郵便局は、日本郵政グループにおける「お客さまとの接点」として、郵便・貯金・保険のサービスを提供し、多くのお客さまにご利用いただいています。郵便局(株)は、これからも郵便局ネットワークの水準を維持していくとともに、新たな形での店舗展開に向けたたゆまぬ努力を続けることで、地域の皆さまとともに歩んでいきたいと考えています。

① 郵便局ネットワークの水準維持のための取り組み

郵便局のなかには、郵便局(株)直営の郵便局のほか、地域の方々に運営を委託している簡易郵便局があります。簡易郵便局は、受託者の都合などにより、やむを得ず一時閉鎖となっているところがあります。

こうした事態に対し、郵便局(株)では、簡易郵便局の早期営業再開に努めるとともに、簡易郵便局が閉鎖中の地域では代替サービスを提供するなどしています。

■ 簡易郵便局営業再開へ向けた取り組み

平成20年3月以来、再開に向けた受託者支援策として、受託者に支払う取扱手数料の引き上げ、受託者への施設転貸制度の実施などに取り組んだ結果、民営化時417局であった一時閉鎖中の簡易郵便局数は、平成22年3月末現在、242局となっています。

■ 一時閉鎖中の簡易郵便局に対する代替サービスの提供

簡易郵便局の営業再開が早期に見込まれない地域において地域の公共施設などに、直営の郵便局の渉外社員を派遣して、サービスを提供しています(週2回、1回あたり半日程度)。平成22年3月末現在、一時閉鎖中の簡易郵便局が所在する地域のうち90カ所を実施しています。

また、一時閉鎖中の簡易郵便局の近隣に郵便局を含む金融機関がない地域に、暫定的に直営の郵便局の分室を開設しています。平成22年3月末現在、2カ所を実施しています。

■ 移動郵便局によるサービス提供

郵便局ネットワークの水準維持のための取り組みとして、郵便局(株)では、専用車両を使った移動郵便局(愛称:ポスクール)を派遣し、サービス提供を行っています。平成22年3月末現在、愛知県豊田市および徳島県鳴門市とその近郊の地域で実施しています。



移動郵便局(愛称:ポスクール)

② 使いやすい郵便局を目指した取り組み

郵便局(株)では、多くのお客さまがより便利に郵便局をご利用いただけるように、多様な店舗展開を進めています。また、地域の皆さまの暮らしを支える取り組みも行っています。

今後もそれぞれの地域の実情に応じながら、お客さまにとって使いやすい郵便局を目指した取り組みを行ってまいります。

■ 多様な店舗展開の取り組み

お客さまがより便利に郵便局をご利用いただけるよう、多様な店舗展開の取り組みを行っています。具体的には、お買い物とともに郵便局サービスをご利用いただけるよう、郵便局をコンビニエンスストアに併設したり、ショッピングモール内に設置する取り組みや、公共サービスとともに郵便局サービスをご利用いただけるよう、地方公共団体の庁舎内に郵便局を設置する取り組みなどを行っています。



エミフルMASAKI郵便局(ショッピングモール内に設置した店舗:愛媛県)

■ 大型店舗の試行

都市部のお客さまのご利用が多い地域においては、お客さまが利用しやすい場所に、たくさんのお客さまにも、よりスムーズに対応することができる大型の店舗を出店し、サービス方法や取扱商品について工夫を行いながら新たな店舗づくりを試行的に行っています。

その第1号店を多くの企業が集まるオフィス街である東京都港区西新橋に開設しました。お客さまに分かりやすい郵便局として、地域の中心となっている通りに面した立地となっています。

この郵便局では窓口ロビーに「コンシェルジュ(案内係)」を配置し、お客さまの目的に応じた適切な案内や手続きの説明を行うことで待ち時間を短縮し、サービス向上を図っています。

また、物販コーナーでは、記念切手をはじめ、ふるさと小包、ギフトカタログの豊富な商品ラインアップからご希望の商品をお選びいただけるほか、郵便関連商品、キャラクターグッズも販売し、より多くのお客さまがニーズにあった商品をお買い求めいただけるような商品サービスを提供しています。

さらに、第2号店を大阪府大阪市中央区谷町四丁目に開設しました。オフィス街や近隣にお住まいのお客さまにご利用いただけるよう、地下鉄駅の近くの通りに面した立地となっています。こちらでも、コンシェルジュを配置し、サービス向上を図っています。



大阪谷町四郵便局(大阪府)

■ 地方公共団体事務の取り扱い

一部の郵便局において、地域の皆さまの暮らしを支えるサービスとして、地方公共団体から委託を受けて、公的証明書の交付、回数券などの販売・施設の利用申し込みといった事務を取り扱っています。

【取り扱いサービス】

・ 公的証明書の交付

郵便局の窓口で、戸籍の謄本・抄本、戸籍の附票の写し、住民票などの写し、納税証明書、外国人登録原票の写し、印鑑登録証明書の交付を行っています。

・ 回数券などの販売・施設の利用申し込み

郵便局の窓口で、公営バス回数券、ごみ処理券、し尿処理券、入場券、商品券、ごみ袋などの販売、高齢者用バス利用券などの交付を行っています。また、公共施設などの利用申し込みを取り次いでいます。

トピックス

「郵便局×キットカット2010年受験生応援企画」の実施

郵便局(株)は、平成22年の受験シーズンに向けて、ネスレコンフェクショナリー(株)と共同で受験生応援企画を実施しました。今年で2回目となるこの企画は、願書申込や合格通知の配達など受験生と多くの接点を持つ郵便局と、受験生応援アイテムとして絶大な支持を得ているチョコレート「キットカット」を販売するネスレ社が協力して行ったものです。「キット、サクラサクよ。」をコンセプトに、「サクラサク受験生応援バス」運行や、郵便局での受験生応援商品「キットメール」の販売、満開の桜のラッピングをした「サクラサク郵便局」の設置、テレビCMの放映などを通じ、全国の受験生とそのご家族などを応援しました。



「受験生応援バス」

(2) 業務概要

日本郵政グループにおいて郵便局事業を営む会社は、郵便局(株)です。

「(1)皆さまに愛される郵便局であり続けるために」で述べましたとおり、郵便局(株)は、全国の郵便局ネットワーク水準を維持することにより、日本郵政グループ各社からの業務の委託を受け、郵便・貯金・保険といった国民生活に密着した基礎的なサービスを核としながら、お客さまの多様なニーズにきめ細かくお応えする商品・サービスを提供してまいります。

身近な郵便局ネットワークを通じて、商品・サービスを分かりやすく提供することにより、「お客さまの現在と将来のより良い生活づくり」に貢献し、お客さまから長くご利用いただける経営を実現してまいります。

①日本郵政グループの窓口業務

■ 三事業の窓口業務

- 郵便の窓口業務:郵便事業(株)から委託を受け、郵便物・ゆうパックなどの引き受けや郵便切手・はがきの販売、印紙の売りさばきなどを行っています。
- 貯金の窓口業務:(株)ゆうちょ銀行から委託を受け、通常貯金、定額貯金、定期貯金、送金・決済サービスの取り扱い、公的年金などのお支払い、国債や投資信託の窓口販売などを行っています。
- 保険の窓口業務:(株)かんぽ生命保険から委託を受け、生命保険の募集や保険金のお支払いなどを行っています。

■ 三事業営業の強化

郵便局は日本郵政グループ各社における「お客さまとの接点」です。郵便・貯金・保険の三事業について、春・秋の「ありがとうフェア」や各種キャンペーンを実施するなど、営業の強化に努めてまいりました。

- 郵便:お客さまにご購入いただきやすいフック販売・パック販売に取り組みました。また、郵便事業(株)と連携を強化することにより特産品ゆうパックの継続利用・新規利用に取り組みました。
- 貯金:ゆうちょ口座で年金自動受け取りをご利用されている方を対象に平成21年4月から「ゆうちょ年金定期」、「ゆうちょときめき倶楽部」の取り扱いを開始しました。また、夏冬ボーナス期の「金利優遇キャンペーン」など、各種キャンペーンを実施しました。
- 保険:「かんぽ生命 入院特約 その日から」誕生1周年記念キャンペーン」を実施(平成21年6月~8月)し、TVなどのメディア展開を行い、商品ブランドの認知向上に取り組みました。

■ 投資信託取次局の新設

郵便局(株)では、(株)ゆうちょ銀行から委託を受け、1,319の取扱局において投資信託の販売を行ってきましたが、平成21年6月から、取扱局のほかに新たに、お客さまに資産運用や投資信託に関する情報提供や取扱局への紹介などを行う「投資信託取次局」267局を設けました。

トピックス

感謝の気持ちをこめた「ありがとうフェア」の実施

平成22年3月から4月にかけて、全国の郵便局および日本郵政グループ各社の支店などで対象商品・サービスをご利用のお客さまに、抽せんで総計10万名さまにさまざまな商品が当たる、『春のありがとうフェア』を実施しました。同様のフェアは平成20年の春から実施しており、毎回、好評をいただいています。

『ありがとうフェア』は、日本郵政グループ各社が提供する「郵便」「銀行」「保険」「物販」などの各商品・サービスが、すべて郵便局でご利用いただけるという利便性をお知らせするとともに、お客さまへ日頃の感謝の気持ちをお伝えするために実施しています。



■ 犯罪の再発防止および内部管理態勢の充実・強化について

郵便局(株)における長期・高額横領事件の連続発生に対し、平成21年12月に、総務省から犯罪の再発防止に関する監督上の命令を受けました。また、同日、関東財務局から業務改善命令を受けました。

今回の措置を厳粛に受け止め、犯罪の再発防止に努めてまいります。また、内部管理態勢の一層の充実・強化を図ってまいります。

②新しい商品・サービスの提供など

お客様の多様なニーズに対応し、郵便局のワンストップ機能を向上させるため、変額年金保険、第三分野保険商品、法人(経営者)向け生命保険商品、自動車保険の販売といった金融新規商品の取り扱い、郵便局にカタログ・チラシなどを設置して掲載商品などの販売を斡旋するカタログ販売事業、公的証明書交付などの地方公共団体事務の取り扱い、ホームセキュリティや引越などの取次ぎを行う総合生活取次ぎサービスなど、順次新しい商品・サービスを提供しています。

さらに、保有不動産の事業化や、郵便局の店頭余裕スペースなどを活用した広告事業などにも取り組んでいます。

■ 「郵便局のお取次ぎ」に新メニューを追加

総合生活取次ぎサービス(郵便局のお取次ぎ)では、取次ぎメニューの追加を行いました。平成21年9月に「郵便料金計器」を追加し、現在、6種類の取次ぎサービスを全国の郵便局で実施しています。また、一部の地域では「太陽光発電の設置」の取次ぎなどのサービスも開始しました。



郵便局(株)は、今後も総合生活支援企業として、各種生活関連サービスの取次ぎメニューの提供を目指していきます。

■ 軽四輪車による集荷サービスの実施



平成21年3月から、郵便局による集荷に対するお客様のニーズにお応えするため、17の郵便局において、軽四輪車を配備し、特産品などの集荷サービスを行っています。

■ 金融新規サービスの取扱局拡大

各種金融新規商品については、より多くのお客さまにご利用いただけるよう、順次、取扱局を拡大しています。平成21年7月には、法人(経営者)向け生命保険商品の取扱局を55局から124局、第三分野保険商品の取扱局を300局から1,000局、自動車保険の取扱局を303局から600局に拡大しました。

また、法人(経営者)向け生命保険商品については、すでに販売を開始している平準定期保険に加え、逓増定期保険の販売を開始しました。

■ 郵便局で初の自治体観光PRを実施

平成21年6月に、関東・関西・中京圏にある郵便局約450局において、富山県の観光PRキャンペーン「パノラマ キトキト 富山に來られ キャンペーン」の広告を展開しました。キャンペーンでは、郵便局に富山県のポスター・パンフレットを掲出・設置したほか、郵便局のモニターで観光案内ビデオを放映しました。また、郵便局フリーマガジン「モヨリノ」に富山県の広告を掲載するなどさまざまな方法で観光PRを実施しました。

今回の富山県の観光PRは、初の自治体によるご活用事例となりました。今後も、地域に根ざした郵便局ネットワークと、各自治体との連携により、地域の活性化をサポートしていきます。



■ ポスタコレクトの販売開始

平成21年6月から、全国の直営の郵便局において、便箋や封筒、筆記用具などのオリジナルの郵便関連商品「ポスタコレクト」の販売を開始しました。オリジナル郵便関連商品の販売は、郵便局としては初めての試みとなります。一部の簡易郵便局においても、販売をしております。

■ 『お年玉付きお手軽年賀はがき』と『お年玉袋』の販売

平成21年11月から平成22年1月まで、ごあいさつ文と図柄が印刷された『お年玉付きお手軽年賀はがき』や『お年玉袋』を全国の直営の郵便局で販売しました。

なお、『お年玉付きお手軽年賀はがき』は、前年度、東京および南関東の郵便局における限定販売が好評だったことから、販売地域を全国に拡大したものです。

(3) 商品・サービス一覧

(平成22年7月1日現在)

郵便局では、郵便(P.32～35参照)・貯金(P.44～46参照)・保険(P.53～55参照)の商品・サービスを提供していますが、そのほかにも「お客さまの現在と将来のより良い生活づくり」に貢献する、さまざまな形の新しいサービスの提供も行っています。

① 三事業の商品・サービスについて

① 郵便の窓口業務

郵便事業(株)から委託を受け、郵便物・ゆうパックなどの引き受けや郵便切手・はがきの販売、印紙の売りさばきなどを行っています。詳しくは、P.30～31をご参照ください。

② 貯金の窓口業務

(株)ゆうちょ銀行から委託を受け、通常貯金、定額貯金、定期貯金、送金・決済サービスの取り扱い、公的年金などのお支払い、国債や投資信託の窓口販売などを行っています。詳しくは、P.42～43をご参照ください。

③ 保険の窓口業務

(株)かんぽ生命保険から委託を受け、生命保険の募集や保険金のお支払いなどを行っています。詳しくは、P.51をご参照ください。

② 暮らしを支えるサービスを提供します

① 地方公共団体事務の取り扱い

郵便局では、地域の皆さまの暮らしを支えるサービスの一環として、公的証明書交付事務、各種利用券の販売事務、利用申込取次ぎなど、地方公共団体の事務サービスを取り扱っています。

(平成22年3月末現在)

| サービスメニュー | 委託 都道府県数 | 委託 市区町村数 | 取扱 郵便局数 |
|------------------------|-------------|-------------|------------|
| 1 証明書交付事務 | 0 | 155 | 597 |
| 2 受託窓口事務 | 1 | 105 | 3,424 |
| (1) 受託販売事務 | 0 | 98 | 1,342 |
| ① バス回数券などの販売 | 0 | 24 | 238 |
| ② ごみ処理券の販売 | 0 | 32 | 748 |
| ③ し尿処理券の販売 | 0 | 7 | 32 |
| ④ 入場券の販売 | 0 | 18 | 184 |
| ⑤ 商品券の販売 | 0 | 0 | 0 |
| ⑥ ごみ袋の販売 | 0 | 50 | 353 |
| (2) 受託交付事務(バス利用券などの交付) | 0 | 9 | 1,356 |
| (3) 利用申込取次ぎ事務 | 1 | 2 | 1,233 |
| 合計 | 1 | 239 | 3,958 |

※「2 受託窓口事務」欄、「2(1) 受託販売事務」欄、「合計」欄の計数は、重複を除く。

② 総合生活取次ぎサービス「郵便局のお取次ぎ」の実施

「引越」「携帯電話」「ハウスクリーニング」「光ファイバー接続」「ホームセキュリティ」などの総合生活取次ぎサービス「郵便局のお取次ぎ」を全国の郵便局、郵便局専用ダイヤルで実施しています。

※郵便局により一部取次ぎを行っていないサービスがあります。



③ カタログ販売(ふるさと小包)の展開

日本全国各地の名産品を掲載しているカタログや地域に密着した商品を掲載したチラシなどからご希望の商品をお申し込みいただき、産地から直接、ゆうパックでお届けする「ふるさと小包」、毎月1回ふるさとのお味をお届けする「ふるさと小包」頒布会などをご用意しています。随時商品ラインアップを見直し、お客さまへより良い商品をご紹介します。



④ 郵便局の通販ショップの展開

郵便局の通販ショップは、郵便局(株)がホームページ上で運営するショッピングサイトです。

お中元やお歳暮などの贈り物にもご利用いただける産地直送の名産品「ふるさと小包」や、フレーム切手など、さまざまな商品を取り揃えています。



⑤ 「総合印刷サービス」の実施

郵便局の通販ショップにて、従来の年賀状印刷に加えて挨拶状印刷や名刺印刷などのサービスがご利用いただける「総合印刷サービス」を行っています。



③ お客さまのさまざまなニーズにお応えします

① 第三分野保険の販売

近年需要が高まっている医療保障ニーズにお応えするため、第三分野保険を1,000局で販売しています。

【取扱商品】

- 「アフラックのがん保険f(フォルテ)」[引受保険会社:アフラック(アメリカン ファミリー ライフ アシュアランス カンパニー オブ コロンバス 日本支社)]

がんと診断されたときに一時金(診断給付金)、入院や手術をしたときに入院給付金や手術給付金をお支払いする保険です。がん治療のための先進医療に対応した給付内容となっています。

- 「たよれるYOU」(引受保険会社:住友生命保険(相))

従来の医療保険(病気やけがで入院したり、所定の手術を受けたりしたときに給付が受けられる保険)では引き受けることのできない健康状態(糖尿病、高血圧など)の方でも加入することができる終身医療保険(引受条件緩和型医療保険)です。



②変額年金保険の販売

生活設計・資産形成コンサルティング商品を一層充実させるため、変額年金保険を166局で販売しています。

【取扱商品】

- 「ゆうゆうつみたて年金」[引受保険会社:アリコジャパン(アメリカン・ライフ・インシュアランス・カンパニー)]
- 「しあわせ定期便」(引受保険会社:三井住友海上メットライフ生命保険(株))



③法人(経営者)向け生命保険の販売

経営者の退職金対策、事業保障、事業承継、相続対策などのさまざまなニーズにお応えするため、法人(経営者)向け生命保険を124局で販売しています。

※取扱局により取扱商品が異なる場合があります。

【取扱商品】

- 平準定期保険 ●遡増定期保険

(引受保険会社:アイエヌジー生命保険(株)、アリコジャパン(アメリカン・ライフ・インシュアランス・カンパニー)、住友生命保険(相)、東京海上日動あんしん生命保険(株)、日本生命保険(相)、三井住友海上きらめき生命保険(株)、明治安田生命保険(相))

※住友生命保険(相)については平準定期保険のみ

④自動車保険の販売

平成19年10月から、損害保険代理店として損害保険会社7社による共同保険「郵便局の自動車保険」の取り扱いを行っています。平成21年7月からは、取扱局を600局に拡大しています。

【取扱商品】

- 「郵便局の自動車保険」

(引受保険会社:あいおい損害保険(株)、AIU保険会社、(株)損害保険ジャパン、東京海上日動火災保険(株)、ニッセイ同和損害保険(株)、日本興亜損害保険(株)、三井住友海上火災保険(株)の7社による共同保険)

「賠償に関する補償」「ご自身の補償」「お車の補償」の3つの基本補償に加えて、事故防止から事故後のケアまでをサポートする7つのサービスを組み合わせた自動車保険です。また、お車の使用目的や運転免許証の種類(色)などに応じて、お客さまに合わせた保険料を設定できる商品です。



⑤フレーム切手の販売

「写真自体を切手に」というお客さまの声にお応えするため、お客さまだけのオリジナルフレーム切手を作成・販売するサービスを行っています。

また、期間限定の郵便局オリジナルフレーム切手の販売も行っています。今後もさまざまな新企画のフレーム切手を発売していきます。



④ 郵便局を有効に使います

① 郵便局店頭スペースを活用した商品販売

郵便局をご利用になるお客さまの利便性向上のため、便箋や封筒、筆記用具などの郵便関連商品を、平成21年6月から全国の郵便局（簡易郵便局は一部）で販売しています。

また、平成21年9月から、定形外郵便物として送付できる「ご当地フォルムカード」を販売しています。



ご当地フォルムカード(東京都)



ご当地フォルムカード(山口県)

② JPローソンの展開

(株)ローソンの協力を得て、「JPローソン」の名称でコンビニエンスストア型物販店舗を展開しています。これは局舎内の一部で営業する店舗で、通常商品のほか、郵便局のキャラクター（ポストィーズ）やポスト型貯金箱などの郵政関連商品を取り揃え、郵便局に来局されるお客さまや地域にお住まいのお客さまの利便性向上に努めています。



JPローソン(東京都渋谷区)

トピックス

日本郵政グループイメージキャラクター“ポストィーズ”

“ポポック”“キミック”“ベルリック”は、それぞれの個性で郵便局や日本郵政グループのブランドを象徴的に表しており、“ポポック”は「大切な手紙を届ける郵便屋さん」、 “キミック”は「お花や植物を大切に育てるお花屋さん」、そして“ベルリック”は「いつもみんなの健康を願う元気な体操の選手」という設定のキャラクターです。



③ 広告業務の実施

郵便局のスペースと全国のネットワークを利用して、第三者企業や自治体の広告宣伝業務を行っています。媒体として郵便局を活用し、局内へのポスターやパンフレット掲出、窓口でのサンプリング、郵便局(株)発行の情報誌への広告掲載、郵便局内でのイベント開催など企業PRやプロモーションにご活用いただけるメニューを用意しています。



愛知県で行われたイベント

④ 使用済みインクカートリッジの回収

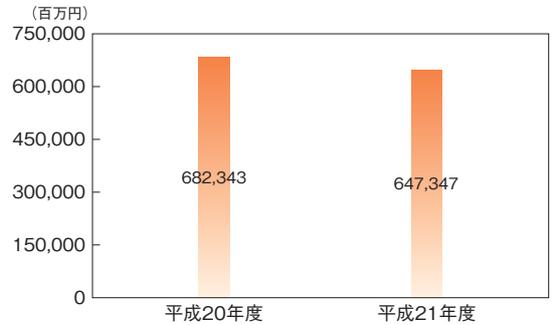
プリンターメーカー6社と協力し、使用済みインクカートリッジの共同回収「インクカートリッジ里帰りプロジェクト」を開始しました。平成22年3月末現在、回収箱は全国の主要な郵便局3,639局に設置されています(P.78をご参照ください)。



(4) 郵便局事業の業績

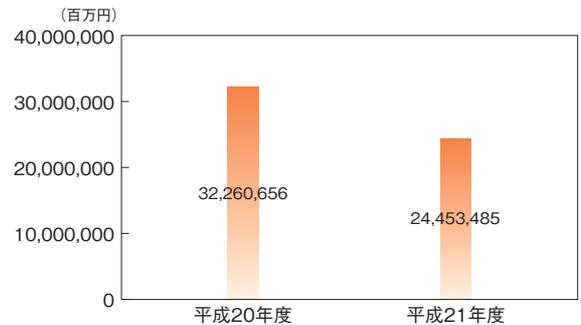
1 郵便販売・取扱状況

郵便事業(株)が提供する郵便、ゆうパックなどのサービスのうち、郵便局(株)における販売・取扱額は、次のとおりです。



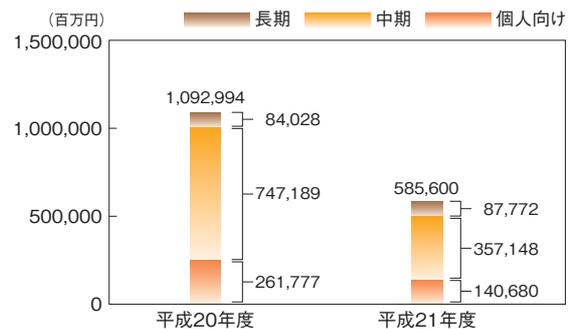
2 定額・定期貯金取扱状況

(株)ゆうちょ銀行が提供する定額・定期貯金のうち、郵便局(株)においてお客さまから新規にお預かりした金額は、次のとおりです。



3 国債販売状況

(株)ゆうちょ銀行が販売した国債のうち、郵便局(株)において取り扱った実績は、次のとおりです。



4 投資信託販売状況

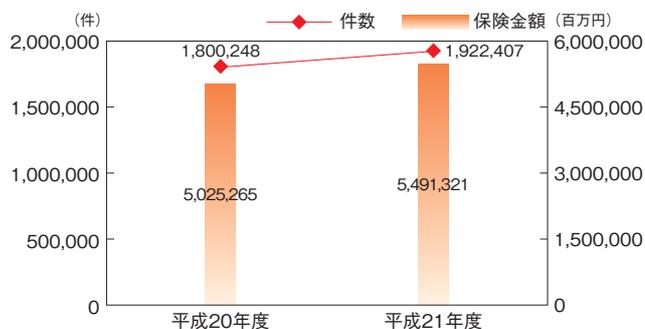
(株)ゆうちょ銀行が販売した投資信託のうち、郵便局(株)において取り扱った実績は、次のとおりです。



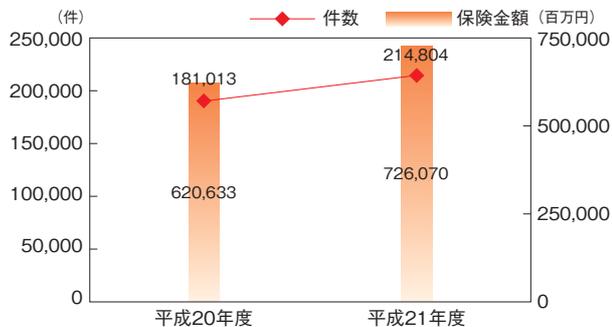
5 生命保険・年金保険販売状況

(株)かんぽ生命保険が販売した生命保険・年金保険のうち、郵便局(株)において取り扱った実績は、次のとおりです。

■ 個人保険

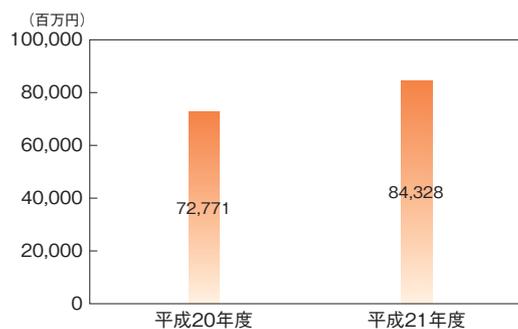


■ 個人年金保険



6 物販事業

郵便局(株)がカタログ販売などの物販事業において、販売した商品・サービスの実績は、次のとおりです。



2. 郵便事業・物流業について

(1) 業務概要

日本郵政グループにおいて郵便事業・物流業を営む会社は、郵便事業(株)です。

支店1,091カ所、集配センター2,541カ所(平成22年3月末現在)のほか、郵便局(株)に委託し、全国2万4千の郵便局などで郵便物などの引受けや郵便切手・はがきの販売、印紙の売りさばきなどを行っています。また、全国に18万8千本の郵便ポストを設置しているほか、約14万4千カ所(平成22年3月末現在)の郵便切手類販売所・印紙売りさばき所を委託により設置しています。

こうしたネットワークにより、郵便事業(株)は、1日あたり約6,800万通の郵便物を全国約3,200万カ所の世帯・事業所に配達しています(平成20年度調査)。平成21年度は205億8千万通の郵便物、2億6千万個のゆうパック、25億4千万個のゆうメールを配達しました。

郵便事業(株)は、郵便のユニバーサルサービスを維持しつつ、人々が安心できるコミュニケーション、確実、迅速な物流機能を提供することにより、「人、企業、社会を真心で結ぶネットワーク」を創出してまいります。

① 郵便・国内物流事業

郵便のサービスを、法律により、なるべく安い料金であまなく公平に提供する(ユニバーサルサービス)とともに、ゆうパック、ゆうメールなどの運送サービスを提供しています。また、郵便のサービスとしては、国内郵便に加え、万国郵便条約などの条約・国際取り決めに基づく国際郵便(通常・小包・EMS[※])を提供しています。さらに、法律により、国からの委託による印紙の売りさばきなどを行っています。

また、お客さまの一括アウトソーシングのニーズにお応えするため、JPビズメール(株)などの子会社において、郵便物などの企画・作成(印刷)から封入・封緘、発送までをワンストップで請け負うトータルサービスを提供しています。

※EMS=国際スピード郵便(Express Mail Service)

■ 新たなサービス・商品

平成21年4月から、名あて人本人であることを確認したうえで郵便物をお渡した後、本人確認情報を所定の方法により差出人に伝達する、特定事項伝達型本人限定受取のサービスを全国の支店で開始いたしました。また、ゆうパックの受取人払および着払に係る手数料を無料にしました。

平成22年2月から、インターネットを利用して郵便物をお

出しただけの「Webゆうびん」のサービスを開始いたしました。これに併せてインターネットや電話からもレタックス[※]の利用が可能となったほか、台紙の種類がこれまでの5種類の台紙に加え、慶祝用・弔意用で各4種類(おし花、刺しゅう、織物、うるし風)増えるなど、さまざまなシーンに合わせてレタックスがご利用いただけるようになりました。

さらに、レタックスでも配達時間帯(午前または午後の配達)の希望(配達日を指定したものに限り)や、配達状況の追跡サービス(インターネットや電話から差し出されたものに限り)をご利用いただけるようになりました。

※「レタックス」は、お客さまが作成したメッセージを、郵便局や郵便事業(株)支店窓口などで引き受け、専用の台紙を用いて配達するサービスです。

平成22年4月からは、全国一律料金で信書や荷物を送ることができる「レターパック500」および「レターパック350」のサービスを開始いたしました。



■ 平成22年用年賀はがきの取り組み

『年賀状は、贈り物だと思う。』をメインコピーとして、年賀状を贈る人の心を豊かにし、年賀状を贈る人が楽しく『贈ってみたい』と感じられる各種商品として、前年度新たに発行してご好評をいただいた、「ディズニーキャラクター年賀」「いろいろ年賀」の種類を拡充しました。

また、1,000種類以上のテンプレートやパーツを無料でダウンロードできるコンテンツなど、年賀に関する「買う」「知る」「つくる」「送る」コンテンツを有する年賀特設サイト「郵便年賀.jp」の充実を図りました。

このほか、地球温暖化防止を推進するプロジェクトを支援し、京都議定書で定められた日本の温室効果ガス排出削減目標であるマイナス6%達成に貢献するはがきとして、「カーボンオフセット年賀」を引き続き販売しました。

なお、1通でも多くの年賀状を元旦にお届けするために、お客さまに12月25日までの差し出しへのご協力をいただくとともに、区分機の増配備などの取り組みを行った結果、引受物数が減少する一方、元旦配達物数は前年度並の20億8,800万通となりました。



■ (株)ニッセンとの包括提携

平成22年3月、(株)ニッセンと郵便事業(株)は、両社の包括提携について合意しました。(株)ニッセンの通販商品に係るロジスティクス業務を、平成22年4月から郵便事業(株)が受託するとともに、両社の持つインフラを効果的に相互利用し、各々が持つ情報およびノウハウを相互に提供して、営業機会拡大などに向けた包括的な検討を進めることとしています。

■ 宅配便事業統合計画の見直しと新たなゆうパック

これまで日本通運(株)との間で進めていた宅配便事業統合計画については抜本的な見直しを行い、平成22年7月を目途に、お客さまへのサービスレベルの維持のために必要なJPエクスプレス(株)の資産などを郵便事業(株)に承継したうえで、JPエクスプレス(株)を解散し、清算することとしました。今後、両サービスの統合のメリットを活かしながら一層のサービス向上に努めてまいります。

■ 航空保安対策に関する取り組み

平成21年8月と11月に航空危険物を内容品とするゆうパックの航空搭載事故に対して、国土交通省から航空貨物に対する保安対策などの改善指示および貨物利用運送事業法に基づく事業改善命令を受けました。

郵便事業(株)では、今後このような事故を再発させないよう、支店での引受時および航空受渡支店での区分時における、危険物に係る品名・外装など確認を徹底するとともに、航空貨物保安体制の確立および社内マニュアルの整備、保安検査体制の改善などに取り組んでおります。

併せて、あて名ラベルの品名欄に記載がない荷物や「日用品、雑貨」など具体的な品名が記載されていない荷物は航空輸送ができないこと、その場合には配達が遅れる可能性があることにつきましてお客さまに周知を行っております。

②国際物流事業

増大する国際物流ニーズへの対応として、従来の国際郵便サービスに加え、新たに貨物分野における国際物流事業として展開しています。平成20年7月に山九(株)との共同出資により設立したJPサンキュグローバルロジスティクス(株)(以下JPSGL)を軸に、荷主ニーズの大きい日本と中国・アジアを中心に、さらには世界各国・各都市へ、小口貨物から大口貨物まで、幅広い国際物流サービスを提供しています。

平成22年5月開催の上海万博における日本産業館関連の国際物流をJPSGLを軸として、日本郵政グループが支援しております。



**JAPAN POST SANKYU
GLOBAL LOGISTICS**

③ロジスティクス事業

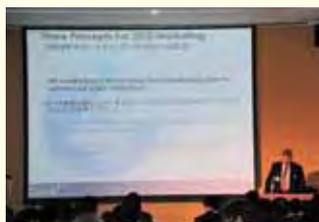
昨今の物流アウトソーシングニーズへの対応として、他企業からの委託を受けて、その企業に最適な物流戦略の設計、構築から運用までを一体的に行う3PLサービスおよび物流改善に向けてのコンサルティングサービスを提供するロジスティクス事業を展開しています。

平成21年10月には大手製菓メーカーおよび11月には地方百貨店の物流業務ならびに12月には酒類販売会社の欧州向け国際物流業務を受託し、クライアント企業の物流最適化に向けたサービスを提供しています。

トピックス

「ダイレクトマーケティングフォーラム2010」の実施

各分野の講師によるカンファレンス(講義)を中心とした参加学習型フォーラムを実施しました(東京会場:平成22年1月26日、大阪会場:同年2月2日)。ダイレクトマーケティングに関するキャリア・アップや最新情報の取得、ビジネスにおける課題解決や業界動向把握を目的に、企業経営企画担当者さま、企業マーケティング担当者さま、企業広告宣伝・販売促進担当者さまなど約2,000名の方にご来場いただきました。



米国ダイレクトマーケティング協会理事長
ユージーン・R・レイト氏講演風景

(2) 商品・サービス一覧

(平成22年7月1日現在)

① 切手・はがきなど

| 商品・サービス名 | 概要／特徴 |
|--------------------------------------|---|
| 普通切手 | 郵便料金などの支払いのため常時販売している切手です。 |
| 特殊切手 | 国家的・国民的に重要な記念行事や国内外の重要な意義を持つキャンペーンなど特別の目的を持って発行しています。 |
| ふるさと切手 | 地方色豊かな風物などを題材とする郵便切手を介してふるさとを全国に紹介し、地域社会の振興に貢献することを目的として発行しています。 |
| 寄附金付お年玉付郵便切手 | 封書や私製はがきで年賀状を出される方にも、くじを楽しんでいただくため、くじ付切手として、現在、封書用、はがき用を発行しています。 |
| フレーム切手 | フレーム切手とは、切手内側の空白部分に写真などを印刷するオリジナル切手です。インターネットからの申し込みと、郵便窓口での申し込みの2つの申込方法があります。 |
| グリーティング郵便切手 | さまざまな行事、お祝いなどのあいさつ状などにご利用いただけるようにデザインして発行している切手です。 |
| 通常はがき | お馴染みのスズメの料額印面のほかに、寒中見舞や喪中欠礼はがきにもご利用いただける胡蝶蘭の料額印面のはがきがあります。 |
| 年賀はがき (お年玉付郵便はがき) | 年賀はがきには、寄附金なし(無地)と寄附金付きの2種類があります。 |
| 夏のおたより郵便はがき (かもめ〜) | 夏のおたより郵便はがき(かもめ〜)には、寄附金なしと寄附金付きの2種類があります。 |
| カーボンオフセットはがき | 年賀はがきと夏のおたより郵便はがきで寄附金付きのカーボンオフセットはがきを発行しています。この寄附金は、地球温暖化防止を推進するプロジェクトを支援し、京都議定書の日本の温室効果ガス排出削減目標マイナス6%に貢献します。 |
| e-センスCard | はがきの裏面を広告媒体として企業などに提供し、イラストや絵などを入れたファッショナブルな絵入りはがきを50円でご利用いただける商品です。 |
| エコはがき | はがきの一部を広告媒体として企業などに提供し、その広告料で1枚あたり5円安い45円の低価格で販売するはがきです。 |
| インクジェット紙通常はがき | 紙の表面にインクジェットプリンタの水性インキが小さなドットですぐ乾く性質を持った特殊なコートがなされており、写真画質・鮮やかな色彩印刷が可能なはがきです。 |
| 折らない往復はがき | 中央を折っていない往復はがきです。そのまま印刷などができるので、パーティや販売会、展示会などの案内状を大量に印刷するのに便利な商品です。 |
| 四面連刷はがき | はがき4枚を田型に連刷したもので、大量にはがきを印刷する場合に便利な商品です。 |
| くぼみ入りはがき | 目の不自由な方が使いやすいように、はがきの表面左下部に半円形のくぼみを入れ、上下・表裏がすぐ分かるようにしたはがきです。 |
| 絵入りはがき | 各地の美しい風景、名所などをデザインした絵はがきです。 |
| 国際郵便はがき | エアメール(航空便)専用の国際郵便はがきで、世界各国へ均一料金で送ることができます。 |
| ミニレター(郵便書簡) | はがきの3倍のスペースを持った封筒兼用の便せんです。表面には、はがきと同じように料額印面が印刷してあります。重さが25gを超えない範囲で写真やメモも同封することができます。 |
| レターパック500 (交付記録郵便とする 特定封筒郵便物) | 料額印面が付いたA4ファイルサイズの専用封筒で、全国一律料金(500円)で、信書や物品を送ることができます。配達の際、受取人さまから受領の証印または署名をいただきますので、安心してご利用いただけます。 |
| レターパック350 (交付記録郵便としない 特定封筒郵便物) | 料額印面が付いたA4ファイルサイズの専用封筒で、全国一律料金(350円)で、信書や物品を厚さ3cmを超えない範囲で送ることができます。郵便受箱に配達いたしますので、不在がちな方あても、手軽にご利用いただけます。 |
| 航空書簡 | ミニレターの国際版で、郵便料金を表す料額印面が印刷してある封筒兼用の便せんです。25gを超えない範囲で、写真や紙片などの薄い物品を入れることができます。書くスペースは、はがきの3倍もあり、割安な料金(世界均一90円)で世界各国へ航空便で差し出せます。 |
| お便りセット | 利用頻度の高い切手やはがきを組み合わせて、ケースに納めた商品です。 |
| 切手帳 | 数枚ないし数十枚の切手に表紙をつけて小冊子にしたもので、その切手の説明を切手帳に記載しています。 |



特殊切手・ふるさと切手



レターパック500



レターパック350



切手帳

② 郵便物

| 商品・サービス名 | 概要 / 特徴 |
|----------|--|
| 第一種郵便物 | お客さまがよく利用される「手紙」のことです。一定の重量および大きさの定形郵便物とそれ以外の定形外郵便物に分かれます。また、郵便書簡(ミニレター)も含まれます。 |
| 第二種郵便物 | 「はがき」のことです。通常はがきおよび往復はがきの2種類があります。 |
| 第三種郵便物 | 新聞、雑誌など年4回以上定期的に発行する刊行物で、当社の承認を受けたものを内容とするものです。このうち、毎月3回以上発行する新聞紙1部もしくは1日分を内容とするもので発行人もしくは売りさばき人から差し出されるものまたは心身障がい者団体が心身障がい者の福祉を図ることを目的として発行するもので発行人から差し出されるものについて低廉な料金を適用する低料第三種郵便物があります。 |
| 第四種郵便物 | 公共の福祉の増進を目的として、郵便料金を低料または無料としているものです。通信教育用郵便物、点字郵便物、特定録音物等郵便物、植物種子等郵便物、学術刊行物郵便物があります。 |

③ ゆうパック・ゆうメールなど

| 商品・サービス名 | 概要 / 特徴 |
|-----------------------------|--|
| ゆうパック | 三辺の合計170cm以内、重量30kg以内の小型で軽量の小荷物を送り状に記載されたお届け先の住所などまでお届けするサービスです。持込割引などの各種割引や10個以上差し出される場合の数量割引、不在時の転送サービス、お届け済通知サービス、当日中の再配達、配達時間帯希望サービスなど、お得・便利を満載しました。 |
| チルドゆうパック | 生鮮食品のみずみずしさをしっかりキープし、安全・確実にお届けするサービスです。 |
| 空港ゆうパック | 旅行かばんなどを内容とするものをご出発の前日までに空港にお届けし、搭乗日に空港内にある指定カウンターでお渡しするサービスです。往復ともご利用いただくことで割安となります。 |
| ゴルフ・スキーゆうパック | ゴルフ用具を内容とするものまたはスキー用具を内容とするものをご使用日の前日までにゴルフ場やスキー場のホテルなどへお届けするサービスです。往復ともご利用いただくことで割安となります。 |
| EXPACK(エクスパック)500 | 500円の専用封筒で全国どこでも送ることができます。切手も不要、運賃の計算も不要で、ポストにも投かんできます。 ※エクスパック封筒の販売は、平成22年3月で終了しました。平成22年3月以前にご購入のエクスパック封筒は、従来どおりご利用になれます。 |
| ポストポケット | 小型で軽量の物品の送付に便利なサービスで全国一律350円です。追跡サービスで配達状況を確認できます。ポスト投函も可能です。 |
| ゆうメール | 冊子とした印刷物などを、ゆうパックよりも安い運賃でお届けするサービスです。事前手続は不要で、ポスト投函も可能です。 |
| タウンプラス (配達地域指定 ゆうメール) | あて名の記載を省略したゆうメールを、一定のエリア(町丁目単位)内のすべての世帯・事業所などに配達するサービスです。 |
| 心身障害者用ゆうメール | 身体に重度の障がいがある方および知的障がいの程度が重い方と一定の図書館との間で相互に送付されるゆうメールです。 |
| 点字ゆうパック | 点字のみを掲げたものを内容とするゆうパックです。 |
| 聴覚障害者用ゆうパック | 聴覚障がい者用のビデオテープ・その他の録音物などを内容とし、当社が指定する施設と聴覚障がい者との間で相互に送付されるゆうパックです。 |



ゆうパック包装用品(箱大)



ゆうパック包装用品(箱小)



ゆうパック包装用品(袋大)



ゆうパック包装用品(袋小)



ポストポケット

④主な付加サービス

| 商品・サービス名 | 概要／特徴 |
|---|---|
| 速達 | 最も速やかな運送便で運送し、同種類のほかの郵便物・荷物(ゆうパックを除く。)に優先してお届けするサービスです。 |
| モーニング10(翌朝10時郵便)  | 引受締切時刻までに差し出された郵便物を、差出日の翌日の午前10時までにお届けするサービスです。 |
| 新特急郵便 | おおむね午前中に差し出された郵便物をお引き受けした当日の午後5時頃までにお届けするサービスです。 |
| 書留 | 引受けから配達までの郵便物・荷物(ゆうパックを除く。)の送達過程を記録し、万一郵便物・荷物(ゆうパックを除く。)が壊れたり届かなかったりした場合に、差出しの際お申出のあった損害要償額の範囲内で実損額を賠償するサービスです。「現金書留」「一般書留」と料金が割安な「簡易書留」の3種類があります。 |
| セキュリティ | 万一ゆうパックが壊れたり届かなかったりした場合に、50万円を限度とする実損額を賠償するサービスです。 |
| 特定記録 | 郵便物・荷物の引受けを記録するサービスです。 |
| 交付記録郵便 | 料額印面が500円の特定封筒を利用して差し出された特定封筒郵便物の配達を記録するサービスです。 |
| 本人限定受取 | 郵便物・荷物に記載された名あて本人に郵便物・荷物をお渡しするサービスです。基本型、特例型、特定事項伝達型の3種類があります。 |
| 代金引換 | 配達の際、郵便物・荷物と引換えに差出人が指定した代金を受取人からお預かりし、ゆうちょ銀行口座への送金または普通為替で差出人に送金するサービスです。 |
| 配達日指定 | 差出人が指定した日に、郵便物・荷物(ゆうパックを除く。)をお届けするサービスです。 |
| レタックス  | 慶弔などのご挨拶を素早くお届けするサービスです。シチュエーションに応じた台紙や封筒など、お好きなデザインをお選びいただけます。インターネットでのお申し込み(Webレタックス、Web速達)や、電話でのお申し込み(電話レタックス)も可能となっています。 |
| コンピュータ郵便  | 受取人の住所、氏名、通信文などを記録したデータを差出人からお預かりし、印字から封かんまでを行い、普通郵便物として全国へお届けするサービスです。インターネットでのお申し込み(Webレター)も可能となっています。 |
| e内容証明  | 内容証明郵便をインターネットで手軽にお申し込みいただけるサービスです。24時間いつでもご利用いただけます。 |
| 各種証明制度 | 引受時刻証明は書留とした郵便物・荷物(ゆうパックを除く。)を引き受けた時刻を証明します。配達証明は書留とした郵便物・荷物(ゆうパックを除く。)を配達したことを証明します。内容証明は〇年〇月〇日に誰から誰あてに、どのような内容の文書が差し出されたかを謄本によって当社が証明します。(郵便認証司による認証を受けます。) |

⑤そのほかのサービス

| 商品・サービス名 | 概要／特徴 |
|--------------------|--|
| 転居先への転送サービス | お引越の際に、転居届を提出いただくと、1年間、旧住所あての郵便物・荷物を新住所に無料で転送します。支店・郵便局に備えられている転居届用紙での提出のほか、インターネットからでも転居届の提出ができます。インターネットにより転居届を提出される場合は、 http://welcometown.post.japanpost.jp にアクセスいただき、画面の指示にしたがって必要事項をご入力ください。なお、転居届提出後、上記URLにて、転居届の受付状況をご確認いただけます。 |
| あて名変更・取戻し請求 | 郵便物・荷物を差し出したあとで、あて名の間違いや、内容の入れ違いに気付いたら、あて名変更や取戻し請求ができます(手数料が必要になる場合もあります)。 |
| 切手やはがきの交換 | ご不要になった郵便切手、書き損じたはがきなどは、所定の手数料をお支払いいただき、新しい通常切手や通常はがきと交換いたします。なお、汚染、き損した郵便切手、郵便はがきや郵便書簡の料金を表す部分(料額印面)が汚染、き損している場合は交換できませんので、ご注意ください。 |
| くじ引番号付郵便はがきなどの無料交換 | 近親者のご不幸による服喪のため、ご利用いただけなくなったお年玉付郵便はがき・寄附金付お年玉付郵便切手については、無料で通常切手類と交換いたします。また、誤って購入されたくじ引番号付郵便はがきのうち、再販売可能なものを手数料無料で同年用のほかの種類のくじ引番号付郵便はがきと交換いたします。 |

⑥ 国際郵便

| 商品・サービス名 | 概要／特徴 |
|------------------------|--|
| EMS(国際スピード郵便) | 書類や物品をお預かりからお届けまで最優先でお取り扱いする国際郵便サービスです。荷物の配達状況の確認もできます。(注) |
| EMS配達時間保証(タイムサーテン)サービス | 東京・大阪と世界5カ国・地域との間で、EMSを一定の日時までには配達するサービスです。(中国、香港、シンガポール、韓国、台湾) |
| 国際小包郵便物 | 速さ重視の航空小包、コスト重視の船便小包、両者の良さをミックスしたエコノミー航空(SAL)小包の3種類があります。(注) |
| 印刷物 | 定期刊行物、書籍、カタログ、DM、業務用書類などの印刷物に適用されるお得な国際郵便です。航空扱い、船便扱い、エコノミー航空(SAL)扱いの3種類があります。 |
| 小形包装物 | 重量2kgまでの小型の品物を海外へ送るサービスです。EMSや国際小包郵便物よりも料金が割安です。航空扱い、船便扱い、エコノミー航空(SAL)扱いの3種類があります。 |
| Dメール・Pメール | 同一差出人から指定を受けた事業所に印刷物を同時に500通以上区分して差し出す場合、特別料金が適用されます。 |
| 国際郵便料金受取人払(IBRS) | 海外から日本への国際郵便物の郵便料金を差出人に負担させず、国内の受取人にご負担いただくサービスです。 |

注: 取り扱い最大サイズ・重量、追跡の可否は国によって異なります。



EMS(国際スピード郵便)書類用送り状



EMS物品用送り状



EMS包装用品(袋)



EMS封筒

⑦ ロジスティクスサービス

| サービス(業務) | 概要／特徴 |
|----------|--|
| コンサルティング | 荷主企業の現在のコスト、品質などの観点から物流分析し、課題を抽出し、その具体的な構築方法を含む改善策を提案する業務です。 |
| 物流情報処理 | 倉庫管理、輸送管理などの物流を対象とした情報システムを提供する業務です。 |
| 輸送 | 貨物をトラック、船舶、航空機、鉄道車両その他の輸送機関によって、ある地点からほかの地点へ移動する業務です。 |
| 保管 | 物資を一定の場所において、品質、数量の保持など適正な管理のもとで、ある期間蔵置する業務です。 |
| 荷役 | 物流過程における物資の積卸し、運搬、積付け、取出し、仕分け、荷ぞろえなどの業務です。 |
| 流通加工 | 袋詰め、梱包、ラベル貼り、検品、値札付けなど、製品の流通過程で行われる簡単な加工、組立などをする業務です。 |
| 包装 | 物質の輸送、保管、取引、使用などにあたって、その価値および状態を維持するために適切な材料、容器などを用いて保護する業務です。 |

ロジスティクス事業のサービス(業務)

郵便事業(株)のロジスティクス事業(3PL)として、具体的には、

①物流改善等に関するコンサルティング ②ロジスティクスの一括受託を前提としたロジスティクスの詳細設計・構築 ③新たなロジスティクス構築後の実際の業務受託・運営管理を行っております。



(3) 郵便事業・物流業の業績

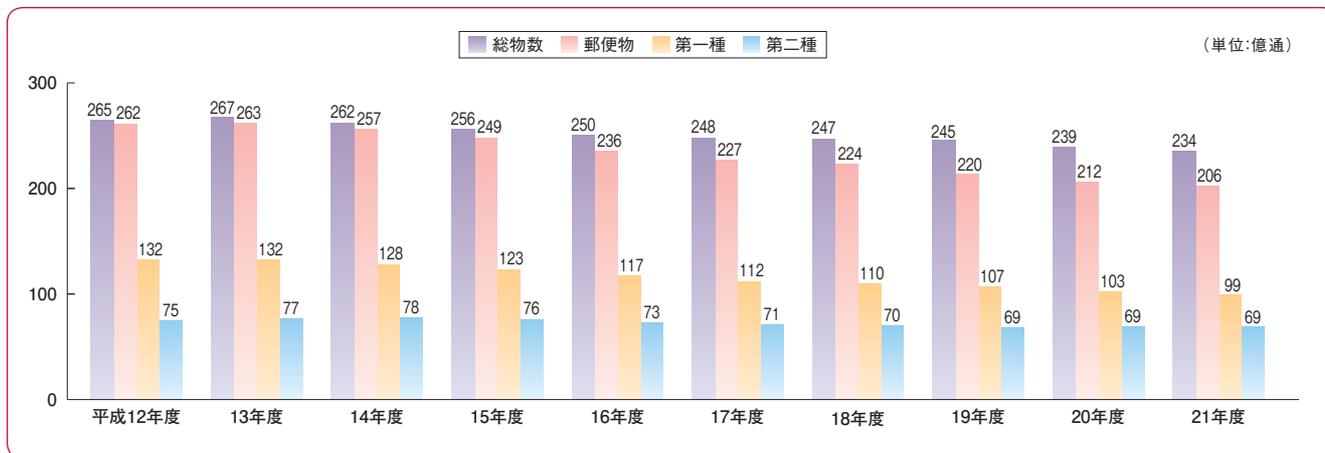
1 平成21年度引受郵便物等物数

(単位:千通、%)

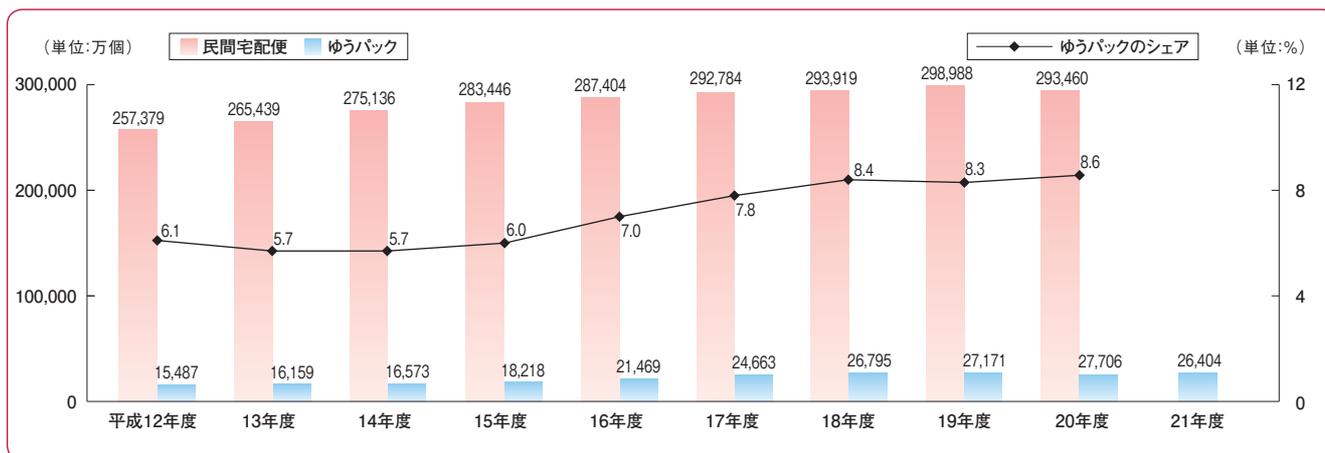
| 区 別 | 平成20年度 | | 平成21年度 | |
|--------|------------|--------|------------|--------|
| | 物 数 | 対前年増減率 | 物 数 | 対前年増減率 |
| 総計 | 23,929,935 | ▲2.4 | 23,387,415 | ▲2.3 |
| 郵便物 | 21,227,985 | ▲3.5 | 20,582,749 | ▲3.0 |
| 内国 | 21,158,740 | ▲3.5 | 20,521,443 | ▲3.0 |
| 普通 | 20,587,495 | ▲3.4 | 20,054,205 | ▲2.6 |
| 第一種 | 10,332,283 | ▲3.7 | 9,915,441 | ▲4.0 |
| 第二種 | 6,867,688 | ▲1.1 | 6,851,784 | ▲0.2 |
| 第三種 | 449,705 | ▲15.6 | 346,552 | ▲22.9 |
| 第四種 | 25,785 | ▲6.1 | 24,930 | ▲3.3 |
| 年賀 | 2,900,641 | ▲2.7 | 2,856,016 | ▲1.5 |
| 選挙 | 11,393 | ▲88.9 | 59,481 | 422.1 |
| 特殊 | 571,245 | ▲5.4 | 467,238 | ▲18.2 |
| 国際(差立) | 69,245 | ▲4.8 | 61,306 | ▲11.5 |
| 通常 | 57,835 | ▲4.9 | 50,543 | ▲12.6 |
| 小包 | 1,567 | ▲0.1 | 1,531 | ▲2.3 |
| EMS | 9,843 | ▲4.6 | 9,233 | ▲6.2 |
| 荷物 | 2,701,950 | 6.9 | 2,804,666 | 3.8 |
| ゆうパック | 277,057 | 2.0 | 264,035 | ▲4.7 |
| ゆうメール | 2,424,893 | 7.5 | 2,540,631 | 4.8 |

注:四捨五入の関係で計数が不一致の場合があります。

2 総引受郵便等物数の推移



3 ゆうパック数および民間宅配便の取り扱い数・シェアの推移



注:平成21年度民間宅配便の取り扱い数は公表されていません。(平成22年6月末現在)

4 国際郵便物数の推移



5 1日あたり配達郵便物数・1日あたり配達箇所数

| | 平成20年度 |
|-------------|-----------|
| 1日あたり配達郵便物数 | 約6,800万通 |
| 1日あたり配達箇所数 | 約3,200万カ所 |

注：平成21年度は調査を行っていません。

6 郵便サービス水準(送達日数)の調査結果

郵便サービス水準の正確な情報を公表するとともに郵便サービスの品質の一層の向上を図るため、郵便物の送達日数の達成割合を調査し、その調査結果を平成10年度から公表しています。

全国の支店などでは「郵便日数表(サービスレベル一覧

表)」を掲示して、あて先に何日で郵便物が届くのかをお客さまに公表していますが、この調査結果は、「郵便日数表(サービスレベル一覧表)」に定める配達日数どおりに届いた郵便物数の割合を示したものです。

平成21年度の調査結果は下表のとおりです。

■ 全国の平均送達日数達成率

| | 平成20年度 | 前年度との増減()内は前年度達成率 | 平成21年度 | 前年度との増減()内は前年度達成率 |
|---------------|--------|--------------------|--------|--------------------|
| 全国平均 | 98.3% | 0.5%(97.8%) | 98.5% | 0.2%(98.3%) |
| 同一都道府県あての場合 | 98.6% | 0.3%(98.3%) | 98.7% | 0.1%(98.6%) |
| 隣接都道府県あての場合 | 97.8% | 0.8%(97.0%) | 98.2% | 0.4%(97.8%) |
| その他の都道府県あての場合 | 98.1% | 0.7%(97.4%) | 98.3% | 0.2%(98.1%) |

7 受託業務の状況

郵便事業(株)においては、郵便の業務のほか、法律などにに基づき、次の業務を行いました。

■ 印紙売りさばき状況

国から委託を受けて実施している印紙の売りさばき状況は、次のとおりです。

(単位:百万円)

| 区 別 | 平成20年度 | 平成21年度 |
|----------|-----------|-----------|
| 収入印紙 | 803,307 | 771,644 |
| 自動車重量税印紙 | 1,121,981 | 996,348 |
| 雇用保険印紙 | 506 | 452 |
| 健康保険印紙 | 2,912 | 2,656 |
| 特許印紙 | 126,493 | 101,638 |
| 登記印紙 | 65,590 | 53,273 |
| 合計 | 2,120,789 | 1,926,011 |

注:上記の金額は、それぞれの印紙売りさばき額であり、この金額から取扱手数料(消費税などを含む)を差し引いて、一般会計またはそれぞれの特別会計に納付しています。

なお、取扱手数料額は、雇用保険印紙および健康保険印紙は売りさばき額の5.25%、その他の印紙は、3.15%です(消費税相当分を含む)。

8 委託の状況

郵便事業(株)においては、法律などにに基づき、その業務の一部を外部へ委託しました。

■ 郵便物などの運送などの委託

郵便物運送委託法(昭和24年法律第284号)に基づくもの
その他郵便物などの取集、運送および配達運送業者など
への委託状況は、次のとおりです。

(単位:百万円)

| 区 別 | 平成20年度 | 平成21年度 |
|---------|---------|---------|
| 集配運送委託費 | 146,024 | 148,192 |

注:集配運送委託費の金額には、郵便物などの取集、運送および配達を運送業者などに委託する場合に支払う経費のほか、集配作業所の借入経費、有料道路の通行料など、受託者が郵便物などの取集、運送および配達のために係る諸経費を含んでいます。

■ 郵便切手類の販売などの委託

郵便切手類販売所等に関する法律(昭和24年法律第91号)に基づくもの
その他郵便切手類の販売などの委託状況は、次のとおりです。

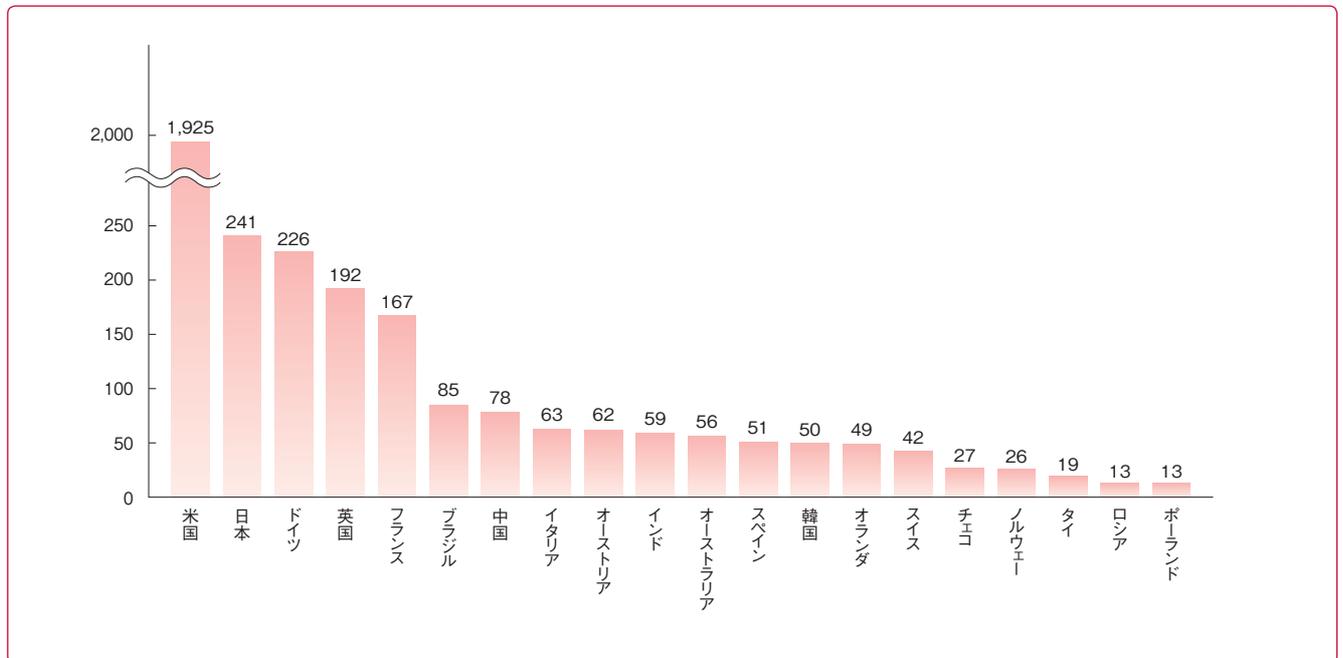
(単位:百万円)

| 区 別 | 平成20年度 | 平成21年度 |
|-------------------|--------|--------|
| 郵便切手類販売所 取扱手数料 | 23,571 | 22,067 |

(参考) 各国の郵便利用状況

① 各国の郵便物数(2008年)(上位20カ国)

(単位:億通・個)



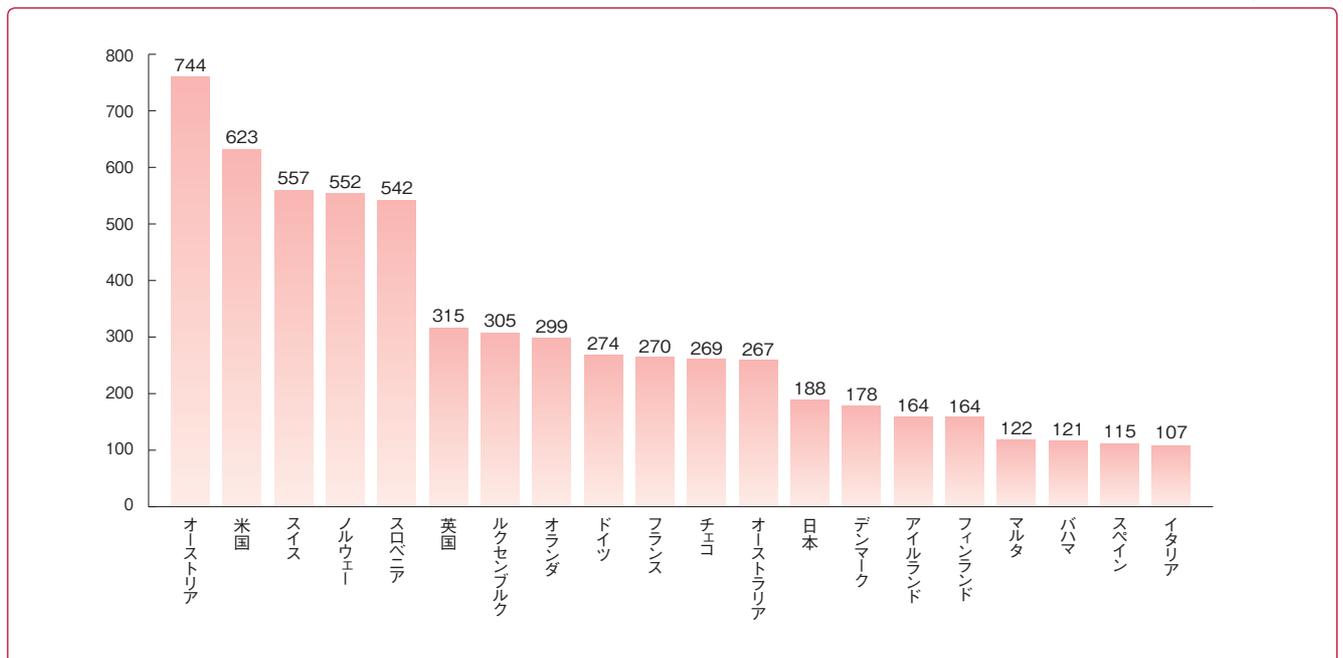
注1:UPU郵便統計(2008年)による。

注2:郵便物数とは、国内および国際(差立)の通常・速達・小包・保険付郵便物を合計した数。

注3:郵便物数については国により公表種別が異なるため、公表物数のみ合計して順位付けを行った。

② 各国の年間国民一人あたりの郵便物数(2008年)(上位20カ国)

(単位:通・個)



注1:UPU郵便統計(2008年)による。

注2:郵便物数とは、国内および国際(差立)の通常・速達・小包・保険付郵便物を合計した数。

注3:郵便物数については国により公表種別が異なるため、公表物数のみ合計して順位付けを行った。

(参考) 諸外国との郵便料金の比較

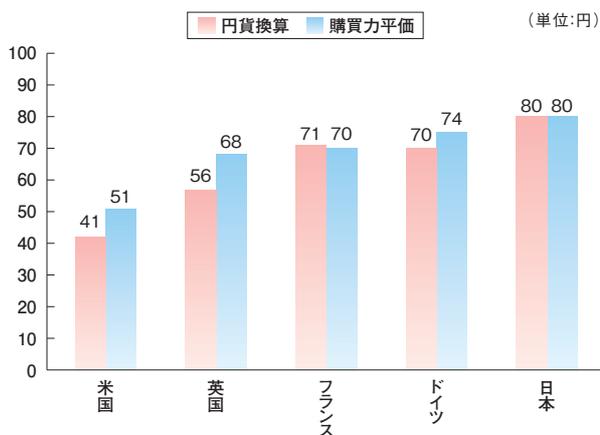
■ 内国郵便料金の比較

日本の内国郵便料金は、為替レートによる円貨換算では、手紙についてはヨーロッパ主要国(英国、フランス、ドイツ)とおおむね同水準、はがきについてはより低い水準となっています。

また米国と比較すると、日本は手紙、はがきとも高くなっていますが、この要因としては、米国の郵便物数は日本と比べて約8倍(国民1人あたりでは約3倍)多く、配達効率が良いことが挙げられます。

■ 主要国における手紙・はがき内国料金の比較

● 手紙料金



| | 米国 | 英国 | フランス | ドイツ | 日本 |
|-------|--------|---------|---------|---------|-----|
| 現地通貨 | 0.44ドル | 0.39ポンド | 0.56ユーロ | 0.55ユーロ | 80円 |
| 円貨換算 | 41円 | 56円 | 71円 | 70円 | 80円 |
| 購買力平価 | 51円 | 68円 | 70円 | 74円 | 80円 |

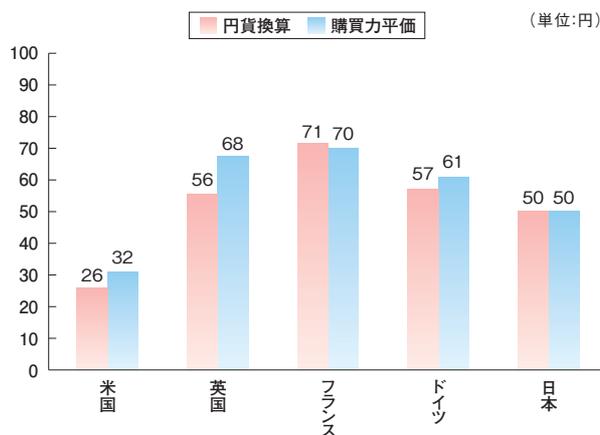
注1:日本の郵便料金のみ消費税が含まれている金額です。

注2:為替レートは、2010年(平成22年)3月末三菱東京UFJ銀行TTSレートです。

注3:購買力平価とは、日本と比較国との物価水準を等しくするよう為替レートのことです。

なお、計算にあたって、Purchasing Power Parities(2009年平均、OECD [Main Economic Indicators])を使用しています。

● はがき料金



| | 米国 | 英国 | フランス | ドイツ | 日本 |
|-------|--------|---------|---------|---------|-----|
| 現地通貨 | 0.28ドル | 0.39ポンド | 0.56ユーロ | 0.45ユーロ | 50円 |
| 円貨換算 | 26円 | 56円 | 71円 | 57円 | 50円 |
| 購買力平価 | 32円 | 68円 | 70円 | 61円 | 50円 |

| | 為替レート | 購買力平価 |
|-------------|---------|---------|
| 1ドル= | 94.04円 | 114.98円 |
| 1ポンド= | 144.40円 | 173.84円 |
| 1ユーロ(フランス)= | 126.42円 | 125.43円 |
| 1ユーロ(ドイツ)= | 126.42円 | 134.52円 |

■ 国際(航空)郵便料金の比較

日本から米国、英国、フランスおよびドイツあての郵便料金とそれら4カ国発日本あての郵便料金は次のようになっています。

米国から日本あての航空書状(25g)を除き、日本から送る料金の方が安くなっています。

| | 航空書状(25g) | | はがき | |
|-----------|-----------|------|---------|------|
| | 現地通貨 | 円貨換算 | 現地通貨 | 円貨換算 |
| 日本 → 4カ国 | — | 110円 | — | 70円 |
| 米国 → 日本 | 0.98ドル | 92円 | 0.98ドル | 92円 |
| 英国 → 日本 | 1.35ポンド | 195円 | 0.62ポンド | 90円 |
| フランス → 日本 | 1.70ユーロ | 215円 | 0.85ユーロ | 107円 |
| ドイツ → 日本 | 2.20ユーロ | 278円 | 1.00ユーロ | 126円 |

注:為替レートは、2010年(平成22年)3月末三菱東京UFJ銀行TTSレートです。(上記参照)

3. 銀行業について

(1) 業務概要

日本郵政グループにおいて銀行業を営む会社は、(株)ゆうちょ銀行です。

直営店と銀行代理店である郵便局の数を合わせると全国2万4千拠点という広範なネットワークを通じて、貯金や送金・決済などのサービスを提供しています。(株)ゆうちょ銀行は、お客さまの声を明日への羅針盤とする「最も身近で信頼される銀行」を目指しています。

① リテール向け商品とサービス

(ア) 基礎的サービス

全国の郵便局や(株)ゆうちょ銀行の直営店において、流動性預金である通常貯金や通常貯蓄貯金、定期性預金である定期貯金や定期貯金、送金・決済サービスである振替や為替など、基本的な金融商品・サービスを提供しています。民営化後の(株)ゆうちょ銀行の貯金には、政府による支払保証はありませんが、預金保険制度により元本1,000万円までとその利子は保護されます。平成22年3月末現在、総額175兆円の貯金を全国のお客さまからお預かりしています。

また、公的年金などのお支払いを行っているほか、国債や投資信託の窓口販売、住宅ローン等の媒介業務、クレジットカード業務なども行っています。

※民営化前までに預入された定期性預金については、(独)郵便貯金・簡易生命保険管理機構が管理していますが、(株)ゆうちょ銀行は同機構から払戻しなどの事務を委託されており、これまでどおり郵便局または(株)ゆうちょ銀行の直営店で払戻しなどを受けることができます。

(イ) 商品・サービスの充実

平成21年度には、新たに下記の商品・サービスの提供を開始しました。

●「ゆうちょ年金定期」「ゆうちょときめき倶楽部」の取扱開始

(株)ゆうちょ銀行の口座で公的年金の自動受け取りをご利用の方などを対象に、平成21年4月から「ゆうちょ年金定期」の取り扱いを開始しました。

「ゆうちょ年金定期」は、一般の定期貯金(預入期間1年)に優遇金利を適用します。

また、「ゆうちょ年金定期」にお預け入れいただいた方は、「ゆうちょときめき倶楽部」に自動入会(入会金・年会費無料)でき、各種特典をご利用いただけます。



●「ゆうちょICキャッシュカードSuica」の取扱開始

平成21年4月から、「ゆうちょICキャッシュカード」のラインアップに、「ゆうちょICキャッシュカードSuica」が加わりました。

平成22年3月には、このカードの取扱店舗を拡大(対象店舗数:約6,200店舗→約7,300店舗)し、宮城県・福島県・茨城県・栃木県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・新潟県・山梨県・静岡県に所在するゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口でお申し込みを受け付けています。

このカードは、(株)ゆうちょ銀行のキャッシュカードとしてご利用いただくだけでなく、IC乗車券として鉄道やバスでご利用いただけます。Suicaマークのあるお店でお買い物にご利用いただける便利なカードです。



●「ゆうちょダイレクト」のサービスメニューの追加

平成21年5月から、「ゆうちょダイレクト」(オンラインバンキングサービス)のメニューに、担保定期貯金・担保定期貯金の預入*、月5回までの電信振替((株)ゆうちょ銀行口座間の送金)料金の無料化、他の金融機関あて振込、入出金明細照会の照会期間拡大、入金お知らせメールサービスなどのサービスを新たに追加しました。

また、平成22年1月から、「ゆうちょボランティア貯金」のお申し込み、寄附先の変更の受付*を新たに開始し、忙しくて窓口に行く時間がない方でも、ご自宅などでいつでも簡単にお手続きいただけるようになりました。

※ゆうちょダイレクト(インターネットサービス)に限ります。

●投資信託の商品ラインアップの充実

平成22年3月から、「投信ダイレクト」(インターネット取引サービス)にて、新たに4商品の取り扱いを開始しました。平成17年10月(当時は日本郵政公社)に全国575の郵便局で3種類5商品の投資信託の取り扱いを開始して以来、お客さまのニーズを踏まえながら順次取り扱い商品を拡大してきましたが、今回の新商品取扱開始により、13種類20商品のラインアップとなり、お客さまの選択の幅が一段と広がりました。

トピックス

「夢をつかもう。キャンペーン」の実施

プロサッカー選手である中澤 佑二さんをキャンペーンキャラクターに起用し、全国に広がるゆうちょ銀行・郵便局のネットワークを通じて、「夢をつかもう。キャンペーン」と題して、(株)ゆうちょ銀行の商品・サービスのご利用と連動したオリジナルデザイン証書の発行やグッズプレゼントのほか、2010FIFAワールドカップ南アフリカ大会観戦ツアーが当たる懸賞などの企画を順次展開しました。



キャンペーンテレビCM

(ウ)内部管理態勢の充実・強化について

(株)ゆうちょ銀行および(株)ゆうちょ銀行の業務委託先である郵便局(株)における長期・高額横領事件の連続発生に対し、平成21年12月に、金融庁から業務改善命令を受けました。

今回の措置を厳粛に受け止め、内部管理態勢の一層の充実・強化を図ってまいります。

②運用

現状の収益構造は、国債運用を中心とする金利収益が大きなウェイトを占めています。このため、金利リスクを適切にコントロールしながら安定的な期間収益の確保に努めています。また、運用手段の多様化を通じた、リスクの分散・収益源の多様化による収益の積み上げを進めています。

リスク管理については、管理するリスクを5つのカテゴリーに区分し、リスク特性ごとに、計測手法やリスク管理方法の高度化に取り組んでいます。

■金利リスクのコントロール

想定し得る金利シナリオのもと、お客さまからお預かりしている貯金などの負債(調達資金)の状況を踏まえ、運用資産のデュレーションを適切に管理するとともに、金利スワップで一部の金利リスクをヘッジし、主たる収益源泉である資産・負債間の金利スプレッドの安定的な確保に努めています。

■運用手段の多様化

地方債、社債、外債への投資やシンジケート・ローン(協調融資)への参加、投資信託での運用などを通し、リスクの分散・収益源の多様化に取り組んでいます。

③社会貢献

(株)ゆうちょ銀行は、CSR(企業の社会的責任)を経営上の最重要課題のひとつとして位置づけ、今後とも「最も身近で信頼される銀行」を目指し、企業としての社会的責任を果たしてまいります。具体的には、持続的な成長を確保するために、「人に優しい事業環境の整備」「社会、地域社会への貢献の推進」「環境保全活動の推進」を重点課題として、CSR活動を実施していきます。

トピックス

「ゆうちょ杯 第13回ジュニア本因坊戦」に特別協賛

(株)ゆうちょ銀行は、次代を担う子どもたちを応援するとともに、囲碁に通じた世代間の交流と地域の活性化を目指し、中学生以下のアマチュア囲碁棋士日本一を決める「ゆうちょ杯 第13回ジュニア本因坊戦」(主催:(株)毎日新聞社、共催:全国こども囲碁普及会)に特別協賛しました。

今年で13回目を迎えるこの大会には、日本全国で約3,000人の子どもたちが参加しました。

平成22年2月～3月に日本全国14カ所において地区大会が開催され、地区大会を勝ち抜いた代表選手32名が、平成22年3月に行われた全国大会において熱戦を繰り広げました。

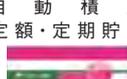
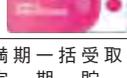


「ゆうちょ杯 第13回ジュニア本因坊戦」の全国大会

(2) 商品・サービス一覧

(平成22年7月1日現在)

①貯金

| 商品・サービス名 | | 内 容 | 期間・預入単位など | |
|------------|---|---|---|------------------------------------|
| 流動性預金 | 通常貯金  | キャッシュカード、公共料金などの自動払込み、給与預入、年金恩給の振替預入などの便利なサービスが利用できます。 | 出し入れ自由 1円以上、1円単位 | |
| | 通常貯蓄貯金  | 10万円以上の残高があれば、通常貯金よりお得な利率となります。 | 出し入れ自由 1円以上、1円単位 | |
| 定期性預金 | 定額貯金  | 預入後6か月経過後はいつでも払戻しができ、最長10年まで預けることのできる半年複利の貯金で、預入時の利率が払戻し時まで適用されます。 | 据置期間:6か月(以降払戻し自由) 1,000円以上、1,000円単位 (1口の預入金額は1,000円、5,000円、1万円、5万円、10万円、50万円、100万円、300万円の8種類) | |
| | 定期貯金  | 短・中期の資金計画や生活設計に合わせて、期間を選択することができます。また、自動継続を利用すれば、再預入の手続きが省略でき、忙しい方にも大変便利です。 | 預入期間:1か月、3か月、6か月、1年、2年、3年、4年、5年 (担保定期は1か月を除く) 1,000円以上、1,000円単位 | |
| | 積立型 | 自動積立定額・定期貯金  | 毎月一定額または通常貯金の残高に応じた額を、通常貯金から定額貯金または定期貯金に振り替えて積み立てる貯金です。年6回以内の特別月を設定してその月のみ積み立てることもできるほか、一般月と特別月を合わせて積み立てることもできます。 | 積立期間:6年以下 1,000円以上、1,000円単位 |
| | | 満期一括受取型定期貯金  | 毎月一定額または通常貯金の残高に応じた額を、通常貯金から定期貯金に振り替え、あらかじめ指定した日(満期一括受取日)に、積立金を通常貯金へ振り替える貯金です。将来の目的に合わせて計画的に積み立てることができます。 | 積立期間:1年以上3年以下 1,000円以上、1,000円単位 |
| | 財形 | 財産形成定額貯金 | お勤めの方が財産づくりのために、給料やボーナスから天引きで3年以上継続して積み立てる定額貯金です。 | 継続期間:3年以上 1,000円以上、1,000円単位 |
| | | 財産形成年金定額貯金 | お勤めの方の豊かな老後のために、給料やボーナスから天引きで5年以上継続して積み立てる定額貯金で、利子は非課税、60歳以後に年金方式で受け取れます。 | 継続期間:5年以上 1,000円以上、1,000円単位 |
| 財産形成住宅定額貯金 | | お勤めの方が住宅の建築・購入・改良の資金づくりのために、給料やボーナスから天引きで5年以上継続して積み立てる定額貯金で、利子は非課税です。 | 継続期間:5年以上 1,000円以上、1,000円単位 | |
| その他 | ゆうちょ年金定期 | 公的年金の自動受取りを(株)ゆうちょ銀行でご利用の方、新たに(株)ゆうちょ銀行で公的年金の自動受取りを開始される方、制度上公的年金の受給資格を持たない満65歳以上の在日外国人の方が利用できる利率を優遇した1年定期貯金です。 | 預入期間:1年 1,000円以上、1,000円単位 | |
| | ニュー福祉定期貯金 | 障がい者や遺族の方々に支給される公的年金などを受給されている方が利用できる利率を優遇した1年定期貯金で、300万円まで預け入れできます。 | 預入期間:1年 1,000円以上300万円以下、1,000円単位 | |

②国内送金

| 商品・サービス名 | 内 容 |
|----------|--|
| 為替 | 全国各地へ簡便な手続とお手頃な料金で送金する方法です。 為替には、普通為替・定額小為替の2種類があります。 |
| 普通為替 | 現金と引き換えに普通為替証書をお渡しますので、これを受取人さまに送付していただき、受取人さまがお近くの(株)ゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口で証書と引き換えに現金を受け取る送金方法です。 |
| 定額小為替 | 仕組みは普通為替と同様ですが、少額の送金の場合には、定額小為替の方が低料金で便利です。定額小為替証書の金種は、50円・100円・150円・200円・250円・300円・350円・400円・450円・500円・750円・1,000円の12種類があります。 |
| 振替 | 振替口座による手軽で確実な送金の方法です。 払込みと払出しには、通常扱いとお急ぎの場合の電信扱いがあります。 |
| 払込み | 振替口座をお持ちでない方が、振替口座をお持ちの方(加入者さま)の振替口座へ入金することができます。 |
| 電信振替 | 振替口座をお持ちの方(加入者さま)同士で、振替口座の預り金を先方の振替口座に振り替えることができます。 |
| 振込 | 振替口座をお持ちの方(加入者さま)が、ほかの金融機関の預貯金口座をお持ちの方に送金できます。 |
| 払出し | 振替口座をお持ちの方(加入者さま)が、振替口座をお持ちでない方に送金できます。 |

③国際送金

| 商品・サービス名 | 内 容 |
|-------------|--|
| 住 所 あ て 送 金 | 現金でお申し込みいただき、外国の受取人さまに為替証書などをお届けし、現地の郵便局などで為替証書などと引き換えに送金資金をお受け取りいただきます。なお、米国あてについては、差出人さまご自身で受取人さまあてに為替証書を送付していただきます。 |
| 口 座 あ て 送 金 | 現金でお申し込みいただき、外国の受取人さまの銀行口座または郵便振替口座に入金します。 |
| 口 座 間 送 金 | 差出人さまの振替口座から送金資金・手数料を払い出し、外国の受取人さまの銀行口座または郵便振替口座に入金します。 |

④個人向けローン

| 商品・サービス名 | 内 容 |
|-----------------|---|
| 個人向けローンの媒介 | スルガ銀行(株)との業務提携により、(株)ゆうちょ銀行が代理店としてスルガ銀行(株)の住宅ローン・目的別ローン・カードローン商品の契約の媒介を行っています。(株)ゆうちょ銀行の取扱店舗の窓口やお電話・インターネットなどで、各種ローンのお申し込みができます。 |
| ホームローン 「夢舞台」 | 個人事業主の方、働く女性の方、人生のセカンドステージをお考えのシニアの方など、お一人おひとりのライフスタイルに合わせた16種類の商品をご用意しています。新築はもちろん、増改築や住み替え、借り換えなどにもご利用いただけます。 |
| フリーローン 「夢航路」 | [目的型]と[親孝行型]の2種類の商品があり、[目的型]には、教育プラン、オートプラン、リフォームプランなど、ライフステージに応じてご利用いただける7種類のプランをご用意しています。[目的型]は最高500万円まで、[親孝行型]は最高1,000万円までのご利用となります。 |
| カードローン 「したく」 | 返済口座が不要で、ATMから直接お借り入れ・ご返済をしていただけるカードローンをご用意しています。無担保で、最高500万円まで(初回のお申し込みは300万円まで)のご利用となります。 |

⑤資産運用商品

| 商品・サービス名 | 内 容 |
|-------------|---|
| 国 債 | 長期利付国債(10年)、中期利付国債(2、5年)、個人のお客さまのみを対象とした個人向け国債(固定・3年、固定・5年、変動・10年)の販売・買取りおよび国債を担保にした貸付けなどを行っています。 |
| 投 資 信 託 | 投資信託の募集の取り扱い、買取り、収益分配金・満期償還金・解約金の支払いに関する業務を行っています。 |
| 変 額 年 金 保 険 | 生命保険会社の募集代理店として、変額年金保険契約の締結の媒介(保険募集)を行っています。 |

■ 資産形成に役立つお客さま向けセミナー

お客さまの新たな資産形成や資産運用に役立つ情報をお届けするため、投資環境、投資啓発、運用報告など、投資信託や変額年金保険に関するセミナーを各店舗で開催しているほか、経済アナリストなどの専門家を招いて行う大規模セミナーやカルチャー教室形式のセミナー、ポートフォリオゲームを活用した体験型セミナーなど、多様なセミナーを実施しています。お客さま向けセミナーは、(株)ゆうちょ銀行の各店舗や全国の郵便局にて随時実施しており、専門家から説明が聞ける貴重な機会として毎回多数のお客さまにご参加いただいています。セミナーの開催情報は、(株)ゆうちょ銀行のWebサイトをご覧ください。



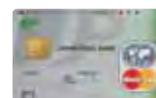
セミナー開催模様

⑥カードサービス

| 商品・サービス名 | 内 容 |
|---------------------------|---|
| クレジットカード (JP BANK カード) | キャッシュカードとクレジットカードが一体になった「JP BANK カード」を発行しています(Visa、MasterCard、JCBの3種類)。 また、追加で家族カード・ETCカード・WAONカード※1・PiTaPaカード※1・iD(ケータイ)※1・QUICPay(カード、モバイル)※2も発行可能です。 ※1 Visa、MasterCardのみ ※2 JCBのみ |
| デビットカードサービス | 家電量販店・スーパーなどに設置されている専用端末でキャッシュカードを読み取り、暗証番号を入力することにより、総合口座から買物代金を即時にお支払いいただけます(利用上限額があります)。 |



JP BANK
VISAカード



JP BANK
マスターカード



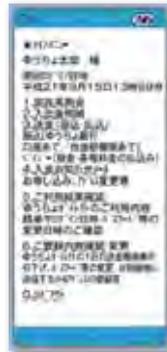
JP BANK
JCB カード

⑦インターネットサービス

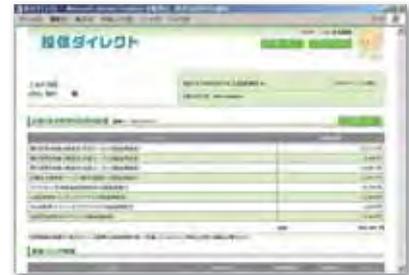
| 商品・サービス名 | 内 容 |
|--|---|
| ゆうちょダイレクト (インターネットサービス モバイルサービス テレホンサービス) | 担保定額貯金・担保定期貯金の預入や電信振替(ゆうちょ銀行口座間の送金)、他の金融機関への振込、口座の入出金明細照会などが、パソコン、携帯電話、電話・FAXでご利用できるサービスです。 |
| ゆうちょPay-easy(ペイジー)サービス | ATM・ゆうちょダイレクト(インターネットサービス、モバイルサービス)で、税金・各種料金の支払いができます。また、収納機関に対しては、収納済みデータが即時に通知されます。 |
| 投 信 ダ イ レ ク ト | インターネット(パソコン)による投資信託の販売などを行っています。 |



ゆうちょダイレクト
(インターネットサービス)



ゆうちょダイレクト
(モバイルサービス)



投信ダイレクト

⑧各種サービスなど

| 商品・サービス名 | 内 容 |
|-------------------|---|
| ゆうちょボランティア貯金 | 通常貯金および通常貯蓄貯金の利子(税引後)の20%を寄附金としてお預かりし、JICA(国際協力機構)が設置している「世界の人のためのJICA基金」を通じて、開発途上国・地域の人びとの貧困削減、生活改善・向上や環境保全などに活用します。 |
| ATM・CD提携サービス | 提携金融機関のキャッシュカードなどでゆうちょATMを、ゆうちょキャッシュカードなどで提携金融機関のATM・CDを利用できます。 |
| 外国通貨の両替 | 米ドル、中国元、カナダドル、英ポンド、韓国ウォン、オーストラリアドル、スイス・フランおよびユーロの8通貨を取り扱っています(中国元は中国元取扱店(局)に限ります)。 |
| 旅行小切手の売買 | 米ドル、カナダドル、英ポンド、オーストラリアドル、ユーロおよび日本円の6通貨建てを取り扱っています。 |
| 各種年金などの支払い | 年金恩給、老齢福祉年金・国民年金・厚生年金・船員保険年金、労災保険年金、援護年金、児童扶養手当、特別児童扶養手当、共済年金、記名国債、歳出金(国税還付金など)などを取り扱っています。 |
| 各種納付金・公共料金などの受け入れ | 国税(所得税・法人税)、地方税(都道府県民税・住民税・固定資産税)、各種年金、保険の保険料(国民健康保険、厚生年金など)、公営住宅の使用料、電気・ガス・水道・NHKなどの公共料金、交通反則金、電波利用料などを取り扱っています。 |

注1：各種年金などは、お客さまの通常貯金に自動的に預け入れすることによる支払いを行っています。

注2：各種納付金・公共料金などの一部は、通常貯金からの「自動払込み」ができます。

⑨点字によりお取り扱いをしているサービス

| サービス | 概 要 |
|--------------------|--|
| 通常貯金の取扱内容のご通知 | 毎月の預入、払戻し、公共料金の自動払込みなどの取扱内容および残高を印字した点字通知書を毎月1回または2回作成し、ご利用者へお送りするサービスです。貯金通帳には、貯金の種類を点字で表示(保管用封筒には併せて氏名を表示)したシールを貼付します。 |
| 定額貯金・定期貯金の取扱内容のご通知 | 貯金証書の契約内容を印字した点字通知書を、貯金証書とともにお渡しするサービスです。貯金証書には、貯金の種類を点字で表示(保管用封筒には併せて氏名を表示)したシールを貼付します。定額貯金などを担保に貸し付けなどを行った際には、その内容を印字した点字通知書をお送りします。 また、満期の際には、満期の期日やお支払金額などを印字した点字通知書を満期あいさつ状とともにお送りします。 |
| 振替の取扱内容のご通知 | 振替口座に受け入れ、または払出しの取り扱いがあった都度、その受払金額を印字した点字通知書を作成し、振替口座のご加入者にお送りします。 なお、この場合は、送金された方のお名前などはご通知できません。 |
| ATM (現金自動預払機) | (株)ゆうちょ銀行のATM(現金自動預払機)は、すべてのATMにおいて、点字によるご案内や点字金額表示器により目の不自由な方も安心してご利用いただけます。 また、ATM本体に備え付けられている受話器をご利用になるか、お持ちのイヤホンを接続することにより、操作手順、取扱金額および貯金の残高をご案内します。 |
| 点字キャッシュカードの発行 | お客さまからのお申し込みにより、(株)ゆうちょ銀行のキャッシュカードにお客さまのお名前を点字で表示してお送りします。 また、点字キャッシュカードとともに、点字で表示した「キャッシュカードご利用のしおり」をお送りします。 |
| 点字による商品・サービスのご案内冊子 | (株)ゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口には、(株)ゆうちょ銀行の商品・サービスを点字により説明したご案内冊子を備えていますので、ご利用時にはお申し出ください。 なお、本冊子は点字図書館などにもお配りしています。 |

(3) 銀行業の業績

1 主要業務指標

(単位：百万円)

| | 平成20年度 | 平成21年度 |
|----------------|-------------|-------------|
| 経常収益 | 2,488,552 | 2,207,942 |
| 実質業務純益 | 480,602 | 489,157 |
| 業務純益 | 480,602 | 489,032 |
| 経常利益 | 385,243 | 494,252 |
| 当期純利益 | 229,363 | 296,758 |
| 資本金 | 3,500,000 | 3,500,000 |
| 発行済株式の総数 | 150,000千株 | 150,000千株 |
| 純資産額 | 8,179,574 | 8,839,547 |
| 総資産額 | 196,480,796 | 194,678,352 |
| 貯金残高 | 177,479,840 | 175,797,715 |
| 貸出金残高 | 4,031,587 | 4,022,547 |
| 有価証券残高 | 173,551,137 | 178,230,687 |
| 単体自己資本比率(国内基準) | 92.09% | 91.62% |
| 配当性向 | 24.98% | 24.96% |
| 従業員数 | 11,675人 | 12,060人 |

注1: 貯金は銀行法施行規則の負債科目「預金」に相当します。

注2: 未払利子を含む貯金残高は、平成21年度末176,468,699百万円(平成20年度末は178,050,017百万円)です。

注3: 単体自己資本比率は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しています。(株)ゆうちょ銀行は国内基準を採用しています。

注4: 従業員数は、(株)ゆうちょ銀行から他社への出向者を除き、他社から(株)ゆうちょ銀行への出向者を含んでいます。また、嘱託および臨時従業員は含んでいません。

2 預金の種類別残高

① 預金の種類別期末残高

(単位：百万円、%)

| | | 平成20年度末 | | 平成21年度末 | |
|--------|---------|-------------|--------|-------------|--------|
| | | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 |
| 国内業務部門 | 流動性預金 | 59,660,898 | 33.61 | 57,113,869 | 32.48 |
| | うち振替貯金 | 7,269,971 | 4.09 | 7,597,731 | 4.32 |
| | うち通常貯金等 | 51,924,342 | 29.25 | 49,087,540 | 27.92 |
| | うち貯蓄貯金 | 466,585 | 0.26 | 428,597 | 0.24 |
| | 定期性預金 | 117,488,226 | 66.19 | 118,381,289 | 67.33 |
| | うち定期貯金等 | 18,698,993 | 10.53 | 27,475,685 | 15.62 |
| | うち定額貯金等 | 98,738,612 | 55.63 | 90,891,424 | 51.70 |
| | その他の預金 | 330,715 | 0.18 | 302,556 | 0.17 |
| | 計 | 177,479,840 | 100.00 | 175,797,715 | 100.00 |
| | 譲渡性預金 | — | — | — | — |
| | 合計 | 177,479,840 | 100.00 | 175,797,715 | 100.00 |
| 国際業務部門 | 合計 | — | — | — | — |
| 総合計 | | 177,479,840 | 100.00 | 175,797,715 | 100.00 |

| | | | | |
|-------------|-------------|--|-------------|--|
| 未払利子を含む残高合計 | 178,050,017 | | 176,468,699 | |
|-------------|-------------|--|-------------|--|

② 預金の種類別平均残高

(単位：百万円、%)

| | | 平成20年度 | | 平成21年度 | |
|-------------|---------|-------------|--------|-------------|--------|
| | | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 |
| 国内業務部門 | 流動性預金 | 62,009,526 | 34.53 | 58,514,727 | 33.03 |
| | うち振替貯金 | 7,342,643 | 4.08 | 7,480,475 | 4.22 |
| | うち通常貯金等 | 54,176,865 | 30.16 | 50,589,235 | 28.56 |
| | うち貯蓄貯金 | 490,018 | 0.27 | 445,016 | 0.25 |
| | 定期性預金 | 117,184,987 | 65.25 | 118,321,109 | 66.80 |
| | うち定期貯金等 | 14,715,741 | 8.19 | 23,381,719 | 13.20 |
| | うち定額貯金等 | 102,378,999 | 57.01 | 94,912,487 | 53.58 |
| | その他の預金 | 378,761 | 0.21 | 279,331 | 0.15 |
| | 計 | 179,573,276 | 100.00 | 177,115,167 | 100.00 |
| | 譲渡性預金 | — | — | — | — |
| | 合計 | 179,573,276 | 100.00 | 177,115,167 | 100.00 |
| 国際業務部門 | 合計 | — | — | — | — |
| 総合計 | | 179,573,276 | 100.00 | 177,115,167 | 100.00 |
| 未払利息を含む残高合計 | | 180,149,837 | | 177,722,433 | |

注1:「流動性預金」=振替貯金+通常貯金等+貯蓄貯金

「通常貯金等」=通常貯金+特別貯金(通常郵便貯金相当)

注2:「定期性預金」=定期貯金等+定額貯金等+特別貯金(積立郵便貯金相当+住宅積立郵便貯金相当+教育積立郵便貯金相当)

「定期貯金等」=定期貯金+特別貯金(定期郵便貯金相当)

「定額貯金等」=定額貯金+特別貯金(定額郵便貯金相当)

注3:貯金は銀行法施行規則の負債科目「預金」に相当します。「振替貯金」は「当座預金」、「通常貯金」は「普通預金」、「貯蓄貯金」は「貯蓄預金」、「定期貯金」は「定期預金」に相当します。「定額貯金」は「その他の預金」に相当するものですが、「定期性預金」に含めています。

注4:特別貯金は(独)郵便貯金・簡易生命保険管理機構からの預り金で、同機構が日本郵政公社から承継した郵便貯金に相当します。

注5:特別貯金(通常郵便貯金相当)は(独)郵便貯金・簡易生命保険管理機構からの預り金のうち、同機構が日本郵政公社から承継した定期郵便貯金、定額郵便貯金、積立郵便貯金、住宅積立郵便貯金、教育積立郵便貯金に相当する郵便貯金で満期となったものなどです。

3 貸出金の科目別残高

① 貸出金の科目別期末残高

(単位：百万円)

| | 平成20年度末 | 平成21年度末 |
|--------|-----------|-----------|
| 国内業務部門 | | |
| 手形貸付 | — | — |
| 証書貸付 | 3,790,537 | 3,749,285 |
| 当座貸越 | 241,050 | 238,741 |
| 割引手形 | — | — |
| 計 | 4,031,587 | 3,988,027 |
| 国際業務部門 | | |
| 証書貸付 | — | 34,520 |
| 計 | — | 34,520 |
| 合計 | 4,031,587 | 4,022,547 |

② 貸出金の科目別平均残高

(単位：百万円)

| | 平成20年度 | 平成21年度 |
|--------|-----------|-----------|
| 国内業務部門 | | |
| 手形貸付 | — | — |
| 証書貸付 | 3,573,023 | 3,716,669 |
| 当座貸越 | 247,793 | 233,365 |
| 割引手形 | — | — |
| 計 | 3,820,816 | 3,950,035 |
| 国際業務部門 | | |
| 証書貸付 | — | 27,758 |
| 計 | — | 27,758 |
| 合計 | 3,820,816 | 3,977,793 |

4 有価証券の種類別残高

① 有価証券の種類別期末残高

(単位：百万円)

| | 平成20年度末 | 平成21年度末 |
|---------|-------------|-------------|
| 国内業務部門 | | |
| 国債 | 155,490,155 | 155,891,563 |
| 地方債 | 6,177,212 | 5,289,202 |
| 短期社債 | 542,904 | 364,959 |
| 社債 | 9,880,462 | 11,916,270 |
| 株式 | 900 | 900 |
| その他の証券 | — | — |
| 計 | 172,091,634 | 173,462,895 |
| 国際業務部門 | | |
| その他の証券 | 1,459,503 | 4,767,791 |
| うち 外国債券 | 1,284,502 | 3,714,033 |
| うち 外国株式 | — | — |
| 計 | 1,459,503 | 4,767,791 |
| 合計 | 173,551,137 | 178,230,687 |

② 有価証券の種類別平均残高

(単位：百万円)

| | 平成20年度 | 平成21年度 |
|---------|-------------|-------------|
| 国内業務部門 | | |
| 国債 | 157,557,897 | 155,881,773 |
| 地方債 | 6,861,037 | 5,761,489 |
| 短期社債 | 437,789 | 394,109 |
| 社債 | 8,557,389 | 10,914,713 |
| 株式 | 833 | 900 |
| その他の証券 | — | — |
| 計 | 173,414,947 | 172,952,986 |
| 国際業務部門 | | |
| その他の証券 | 879,468 | 2,927,861 |
| うち 外国債券 | 829,676 | 2,411,658 |
| うち 外国株式 | — | — |
| 計 | 879,468 | 2,927,861 |
| 合計 | 174,294,416 | 175,880,847 |

5 国債の窓口販売状況

(単位：百万円)

| | 平成20年度 | 平成21年度 |
|--------|-----------|---------|
| 長期国債 | 90,731 | 94,120 |
| 中期国債 | 806,190 | 382,707 |
| 個人向け国債 | 285,003 | 152,949 |
| 合計 | 1,181,926 | 629,777 |

6 内国為替取扱状況

(単位：千件、百万円)

| | 平成20年度 | | 平成21年度 | |
|-----|--------|-----------|--------|------------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 仕向 | 1,668 | 4,215,404 | 9,994 | 10,777,302 |
| 被仕向 | 1,145 | 1,464,417 | 12,741 | 7,482,213 |

注：平成20年4月1日から平成20年12月30日までのあいだについては、他の金融機関との相互送金サービスの取扱状況を記載しています。

また、平成21年1月5日以降は、全国銀行内国為替制度への加盟に伴う、全国銀行データ通信システムによる他の金融機関との内国為替取扱状況を記載しています。

このため、平成20年度については相互送金サービスおよび全国銀行データ通信システムによる他の金融機関との内国為替の取扱件数・金額の合計を記載しています。

7 振替貯金の取扱状況

(単位：千件、百万円)

| | 平成20年度 | | 平成21年度 | |
|-----|-----------|------------|-----------|------------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 払込み | 1,236,168 | 68,146,219 | 1,215,514 | 59,349,149 |
| 振替 | 87,756 | 62,125,079 | 93,288 | 52,372,599 |
| 払出し | 131,003 | 67,532,728 | 130,615 | 56,384,340 |

注：平成20年4月1日から平成20年12月30日までのあいだについては、上記「内国為替取扱状況」の件数・金額を含んでいます。

8 普通為替・定額小為替の取扱状況

(単位：千件、百万円)

| | 平成20年度 | | 平成21年度 | |
|-------|--------|--------|--------|--------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 普通為替 | 4,359 | 64,312 | 3,772 | 59,714 |
| 定額小為替 | 24,079 | 11,314 | 19,647 | 10,381 |

9 外国為替取扱状況

(単位：千件、百万ドル)

| 平成20年度 | | 平成21年度 | |
|--------|-------|--------|-------|
| 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 427 | 1,114 | 402 | 1,037 |

注：国際送金および旅行小切手の売上の取扱高の合計です。

10 投資信託取扱状況(約定ベース)

(単位：千件、百万円)

| | 平成20年度 | 平成21年度 |
|------|---------|---------|
| 販売件数 | 1,598 | 1,279 |
| 販売金額 | 171,395 | 133,885 |

(単位：千口座、百万円)

| | 平成20年度末 | 平成21年度末 |
|-------|---------|---------|
| 保有口座数 | 551 | 577 |
| 純資産残高 | 815,666 | 980,930 |

注：投資信託取扱状況については、単位未満を四捨五入で表示しています。

11 その他の業務の取扱状況

クレジットカードの取扱状況

(単位：千枚)

| | 平成20年度 | 平成21年度 |
|------|--------|--------|
| 発行枚数 | 376 | 837 |

(単位：千枚)

| | 平成20年度 | 平成21年度 |
|--------------|--------|--------|
| 発行枚数累計(現存枚数) | 366 | 1,136 |

住宅ローンの取扱状況

(単位：百万円)

| | 平成20年度 | 平成21年度 |
|-----------|--------|--------|
| 新規取扱額(媒介) | 56,247 | 74,045 |

(単位：百万円)

| | 平成20年度 | 平成21年度 |
|-------------|--------|---------|
| 新規取扱額(媒介)累計 | 56,247 | 130,293 |

変額年金保険の取扱状況

(単位：件、百万円)

| | 平成20年度 | 平成21年度 |
|------|--------|--------|
| 販売件数 | 3,786 | 6,216 |
| 販売金額 | 17,615 | 31,359 |

(単位：件、百万円)

| | 平成20年度 | 平成21年度 |
|--------|--------|--------|
| 販売件数累計 | 3,786 | 10,002 |
| 販売金額累計 | 17,615 | 48,974 |

注1：クレジットカード業務は平成20年5月1日、住宅ローンの貸付の媒介は平成20年5月12日、変額年金保険の販売業務は平成20年5月29日に業務を開始しています。

注2：(株)ゆうちょ銀行は、スルガ銀行(株)の住宅ローンの契約の媒介を行っています。

4.生命保険業について

(1) 業務概要

日本郵政グループにおいて生命保険業を営む会社は、(株)かんぽ生命保険です。

直営店(支店)のほか、代理店(全国約2万の直営郵便局ネットワークを持つ郵便局(株)、簡易郵便局)を通じて確かな保障をお届けしています。(株)かんぽ生命保険は、「お客さまとともに未来を見つめて『最も身近で、最も信頼される保険会社』を目指します。」を経営理念としています。

① 保険商品・各種サービスの提供

郵政民営化前の簡易生命保険の「簡易な手続きで、国民の基礎的生活手段を保障する」という社会的使命を受け継ぎつつ、お客さまの立場に立って、分かりやすく利用しやすい商品・サービスの提供に努めています。*

なお、民営化後の(株)かんぽ生命保険の生命保険契約には、民営化前の簡易生命保険とは異なり政府による支払保証はありませんが、他の生命保険会社同様、一定の範囲内で保険契約者保護制度による保護の対象となります。

(ア) 代理店チャネル

郵便局(株)においては、個人・住域マーケットを中心にシンプルで分かりやすい商品(小口・簡易)・サービスを全国の郵便局ネットワークを活かしてご提供します。

(株)かんぽ生命保険においては、直営店80店舗に代理店支援のための組織(パートナー営業部)を設置し、営業推進のための支援、教育研修および事務支援を行っています。

また、(株)かんぽ生命保険の特長を活かしつつお客さまのニーズに対応した商品開発、マーケット/チャネル開拓、営業プロセスの高度化を郵便局(株)とともに一体となって推進します。

(イ) 直営店チャネル

直営店の法人営業部は、全国の主要都市80カ所に設置しており(なお、直営店は平成21年7月より47都道府県すべてに設置しています)、中小企業を中心とする法人・職域マーケットを主力に商品やサービスをご提供します。

直営店チャネルにおいては、マーケット動向の把握や販売ノウハウなどの蓄積に加えて、営業体制の整備により、お客さまの多様なニーズに応えてまいります。

*郵政民営化前に契約された簡易生命保険については、(独)郵便貯金・簡易生命保険管理機構が管理しており、(株)かんぽ生命保険は同機構から業務を受託のうえ、郵便局(株)に業務の一部を再委託しておりますので、郵便局の渉外社員および窓口を通じて保険料のお支払いや保険金のお受け取りができます。

② 商品・サービスの充実

■ 商品・サービスの改善

● クレジットカード・キャッシュカードを使った取り扱いの実施

平成21年4月から、お客さまサービスの向上とキャッシュレス化の推進を図るため、(株)かんぽ生命保険の全支店および一部の郵便局でモバイル決済端末機を導入し、次の取り扱いを行っています。

- ・クレジットカード・キャッシュカード(デビットカード)による第1回保険料などの払込み
- ・キャッシュカードによる第2回以降の保険料の振替口座設定



モバイル決済端末機イメージ

● 診断書取得費用相当額の負担

所定のお客さまを対象に、診断書取得費用相当額として一律5,000円をお支払いする取り扱いについて、平成21年4月から対象範囲を拡大しました。

対象は、平成21年4月1日以降の保険金などのご請求の際に診断書などをご提出いただいたにもかかわらず、支払審査の結果、お支払要件に該当せず、お支払いの対象とならなかった所定の要件を満たすお客さまです。

本取り扱いを通じて、お客さまの負担を軽減し、お客さまが保険金などをよりご請求しやすい環境整備を図り、お客さまサービスのさらなる向上に努めています。

トピックス

かんぽ生命×Flowers [Flowersキャンペーン]の展開

平成22年5月10日から6月30日まで、保険相談の促進を目的として「かんぽ生命は、いきいきと輝くあなたの物語を応援します」をキャッチコピーに、映画『Flowers』とのタイアップによる、かんぽ生命×Flowers [Flowersキャンペーン]を全国の郵便局*で展開しました。

(株)かんぽ生命保険は、今後もお客さまの生涯にわたり安心をお届けするパートナーとして、気軽に相談できる窓口を目指してまいります。

*保険を取り扱う郵便局に限ります。簡易郵便局を含みます。



キャンペーン・ロゴマーク(左)とキャンペーンCM

■ 保険金などの支払点検への取組状況など

保険金などの支払管理につきましては、優先的に取り組むべき課題のひとつであると認識し、日本郵政公社としての期間(平成15年4月～平成19年9月)にお支払いした保険金などの内容の適切性を点検したうえ、お客さまへのご案内および請求勧奨を行いました。

具体的には、追加でお支払いすべき事案および請求をご案内すべき事案は、平成21年12月までに機械による点検および目視による整理・点検を終了し、平成22年2月末までに対象となるすべてのお客さまに対してご案内状を送付いたしました。さらに、ご案内状の送付および電話でのご連絡によってもご請求のないお客さまに対しては、郵便局(株)と連携してお客さま宅を訪問し、直接、請求勧奨などを行ってまいりました。

今後は、この取り組みをできるだけ早期に完了させるとともに、改善すべき事項につきましては事業運営上の最重要課題と受け止め、再発防止に向け、全力で取り組んでまいります。

■ 内部管理態勢の充実・強化について

(株)かんぽ生命保険の業務委託先である郵便局(株)における長期・高額横領事件の連続発生に対し、平成21年12月に、金融庁から業務改善命令を受けました。

今回の措置を厳粛に受け止め、内部管理態勢の一層の充実・強化を図ってまいります。

■ ご契約のしおり・約款の平明化

平成22年4月から、お客さまにご契約内容を分かりやすく理解していただくために、社外の方々からのご意見も取り入れ、ご契約のしおり・約款の平明化を行いました。

ご契約のしおりでは、備考欄を新設し、該当する約款や関連するしおりのページをリンクさせることによる使いやすさの向上や、イントロページの作成、表・イラストを取り入れることにより、読みやすさ、親しみやすさの向上を目的としたデザイン化を行いました。

約款では、お客さまの参照頻度が高い「保険金の支払」などの保障内容に関する条文を冒頭に記載する構成の変更や、表・箇条書きを活用した見やすさ・分かりやすさの向上、法令上の表現や日常使わない言葉などを平易化しました。



■ 保険法の施行

平成22年4月1日から新たに保険法(平成20年法律第56号)が施行されました。保険法は、社会経済情勢の変化に対応して、これまで商法に規定されていた保険契約に関する法制

を見直し、ご契約者などを保護するための規定を整備するとともに、表記を現代語化し、保険契約に関する法整備を行うことを目的として成立したものです。

この保険法の施行に伴い、(株)かんぽ生命保険の約款についても見直しを行いました。

③ 資産運用

資産運用につきましては、健全な経営を維持し、保険金などのお支払いを確実にを行うため、負債の特性を踏まえた長期の円金利資産ポートフォリオを構築し、資産と負債のキャッシュフロー・マッチングを推進いたします。また、リスク管理態勢の強化に努めつつ、収益向上の観点から、国債に比べて相対的に高い利回りが期待できる、地方債や社債などの円貸建て資産などへの運用にも取り組んでまいります。

④ 地域社会への貢献

(株)かんぽ生命保険では、地域社会の皆さまへの健康づくりに貢献することを目的として、日本放送協会および全国ラジオ体操連盟と共同で、「ラジオ体操」「みんなの体操」の普及・推進に努めています。

主な行事としては、例年、4月～10月頃にかけて、「夏期巡回・特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会」および「1000万人ラジオ体操・みんなの体操祭」を、日本放送協会および全国ラジオ体操連盟との共同主催により全国各地で開催しています。

トピックス

第48回1000万人ラジオ体操・みんなの体操祭

平成21年8月2日午前6時から神奈川県横浜市の赤レンガパーク(赤レンガ倉庫広場)で、「みんなの体操10周年記念 第48回1000万人ラジオ体操・みんなの体操祭」を開催しました。

当日は、早朝からの開催にもかかわらず、全国のラジオ体操のファンの皆さまや、地元の小学生やその保護者の皆さまなど約8,000人の方々にご参加いただきました。



「みんなの体操10周年記念 第48回1000万人ラジオ体操・みんなの体操祭」の開催模様(平成21年8月2日 赤レンガパーク(赤レンガ倉庫広場))

(2) 商品・サービス一覧

(平成22年4月1日現在)

① 保険種類一覧

| ご契約の目的 | 保険種類 | 愛称・加入年齢範囲 | | | | | | | | |
|------------------------|------------|---------------|-----|------------------------|-------------------------|----------------|-----|-----|-----|-----|
| | | 0歳 | 10歳 | 20歳 | 30歳 | 40歳 | 50歳 | 60歳 | 70歳 | 80歳 |
| 生涯保障をお考えの方へ | 定額型終身保険 | | | | 新ながいきくん(定額型) 20~65歳 | | | | | |
| 生涯保障のバランスをお考えの方へ | 2倍型終身保険 | | | | 新ながいきくん(ばらんす型2倍) 20~60歳 | | | | | |
| | 5倍型終身保険 | | | | 新ながいきくん(ばらんす型5倍) 20~55歳 | | | | | |
| 生涯保障に「楽しみ」をプラスしたい方へ | 特別終身保険 | | | | 新ながいきくん(おたのしみ型) 20~65歳 | | | | | |
| 少ない負担で保障は大きく | 普通定期保険 | | | 新普通定期保険 15~50歳 | | | | | | |
| 保障と満期のお楽しみをお考えの方へ | 普通養老保険 | 新フリープラン 0~75歳 | | | | | | | | |
| 充実した保障と満期の楽しみをお考えの方へ | 2倍型特別養老保険 | | | 新フリープラン(2倍保障型) 15~65歳 | | | | | | |
| | 5倍型特別養老保険 | | | 新フリープラン(5倍保障型) 15~60歳 | | | | | | |
| | 10倍型特別養老保険 | | | 新フリープラン(10倍保障型) 15~55歳 | | | | | | |
| 病気と一緒にがんばる方へ | 特定養老保険 | | | | 新一病壮健プラン 40~65歳 | | | | | |
| 教育資金の準備をお考えの方へ | 学資保険 | 新学資保険 0~12歳 | | | | | | | | |
| | | | | 18~55歳(男性) | | | | | | |
| | | | | 16~55歳(女性) | | | | | | |
| 教育資金の準備にさらに安心をプラスしたい方へ | 育英年金付学資保険 | 新育英学資 0~12歳 | | | | | | | | |
| | | | | 18~55歳(男性) | | | | | | |
| | | | | 16~55歳(女性) | | | | | | |
| 生涯のゆとりある老後をお考えの方へ | 定額型終身年金保険 | | | | 新定額型終身年金保険 20~75歳 | | | | | |
| 長生きのパートナーに | 逓増型終身年金保険 | | | | 新逓増型終身年金保険 20~75歳 | | | | | |
| ゆとりある老後をお考えの方へ | 定期年金保険 | | | | | 新定期年金保険 45~70歳 | | | | |
| 勤労者の財産形成に | 財形積立貯蓄保険 | | | 15~65歳 | | | | | | |
| | 財形住宅貯蓄保険 | | | 15~54歳 | | | | | | |
| | 財形終身年金保険 | | | | 36~54歳 | | | | | |

※学資保険および育英年金付学資保険の加入年齢は、 が被保険者、 が保険契約者です。

②主な特約・特則一覧

(平成22年4月1日現在)

| 特約・特則の名称 | 特約・特則の概要 |
|-------------|--|
| 災害特約 | 不慮の事故による死亡や身体障がいに備える特約 |
| 無配当傷害入院特約 | 不慮の事故による所定の入院、手術、長期入院に備える特約 |
| 無配当疾病傷害入院特約 | 病気または不慮の事故による所定の入院、手術、長期入院に備える特約 |
| 指定代理請求特則 | 保険金などの受取人(被保険者)ご本人が保険金などを請求できない特別な事情があるとき、ご本人に代わって指定代理請求人(ご家族など)が保険金などを請求できます。 |

※特約保険金のお支払事由やお支払いの制限事項など各項目についての詳細は、「ご契約のしおり・約款」でお確かめください。

● 無配当傷害入院特約、無配当疾病傷害入院特約



「かんぼ生命 入院特約 その日から」は、1日以上入院を支払対象とするとともに、従来の手術保険金の支払対象を公的医療保険制度に連動させ大幅に拡大するなど、基本的な保

障をシンプルで分かりやすくご提供する商品として平成20年7月に販売を開始しました。

■ 「かんぼ生命 入院特約 その日から」の保障内容

| 無配当疾病傷害入院特約、入院保険金日額15,000円(特約基準保険金額1,000万円)の場合 | |
|--|---|
| ● 病気・ケガで入院したとき【入院保険金】 1日以上入院(日帰り入院*1を含みます)についてお支払い | 15,000円 × 入院日数 (入院保険金日額) (120日限度) |
| ● 病気・ケガで手術を受けたとき【手術保険金】 入院を伴う手術*2についてお支払い | 手術の種類により 15,000円×5倍、10倍、20倍、40倍 (入院保険金日額) |
| ● 病気・ケガで長期入院したとき【長期入院一時保険金】 入院日数が継続して120日になった場合についてお支払い | 30万円(特約基準保険金額の3%) |

*1 日帰り入院とは、入院日と退院日が同一である場合をいい、入院基本料の支払いの有無などを参考にして判断します。
*2 入院を伴うへんとう腺切除術など、所定の公的医療保険制度対象の手術を手術保険金のお支払い対象に拡大しました。

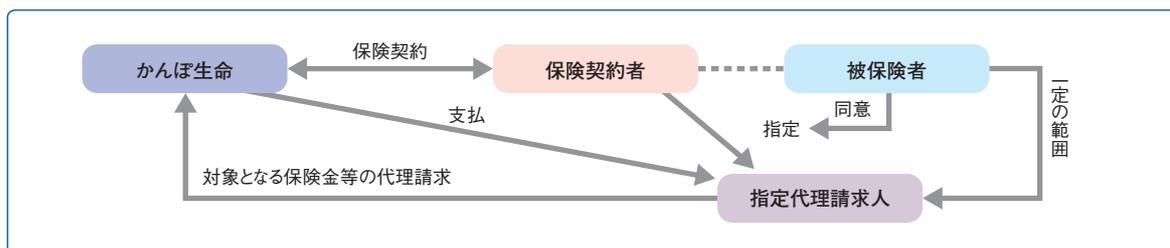
※特約保険金のお支払い事由やお支払いの制限事項など各事項についての詳細は、「ご契約のしおり・約款」でお確かめください。

● 指定代理請求特則の取り扱い

指定代理請求特則をご利用いただけますと、重い病気を患ったため意思表示ができなくなり被保険者ご本人が受取

人である保険金などのご請求ができないような場合に、あらかじめ指定した指定代理請求人からご請求いただけます。

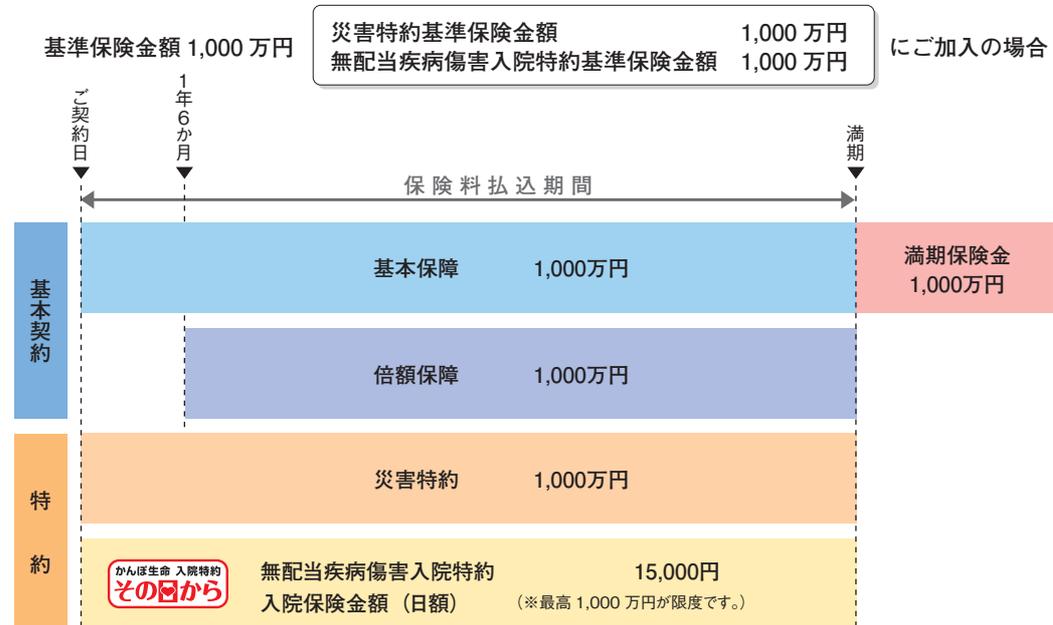
■ 「指定代理請求特則」の仕組み



保険の仕組み

● 養老保険の仕組みの概略

普通養老保険「新フリープラン」

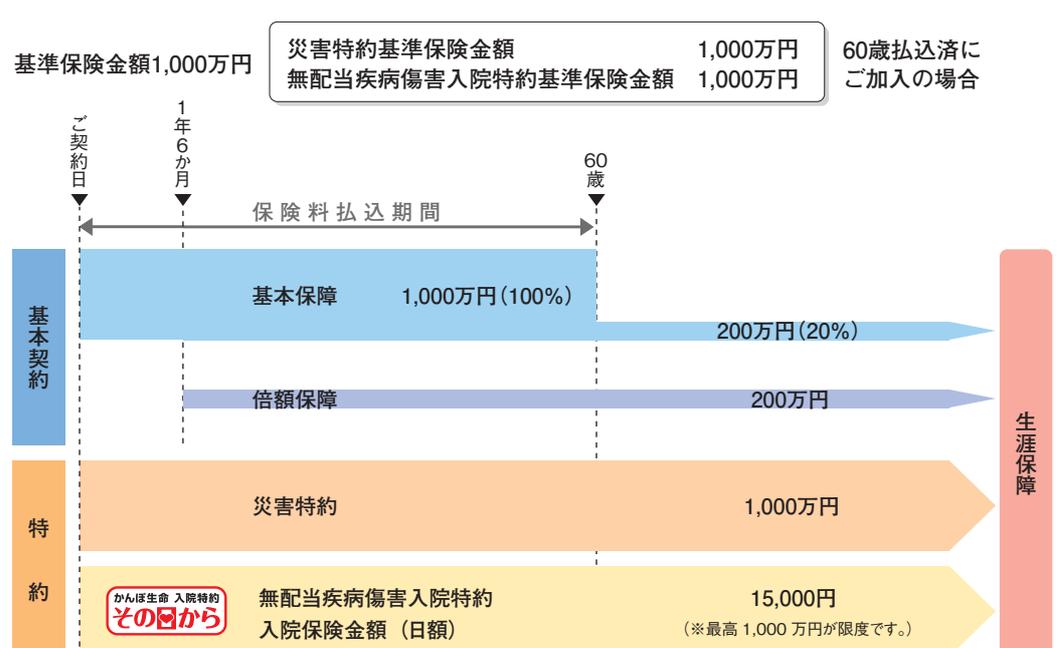


<特長>

- 被保険者の生存中に保険期間が満了したことにより満期保険金を、または保険期間中に死亡されたことにより死亡保険金をお支払いします。(満期保険金と死亡保険金の額は同額です。)
- 1歳さきで満期を設定でき、満期まで保険料は変わりません。

● 終身保険の仕組みの概略

5倍型終身保険「新ながいきくん(ばらんす型5倍)」



<特長>

- 被保険者が死亡された場合に死亡保険金をお支払いします。
- 保険料払込期間の満了後は保険料の払込みは不要です。
- 保障は一生です。
- 保険料払込期間満了後の死亡保険金の額は、基準保険金額の20%に相当する額となります。

(3) 生命保険業の業績

1 健全性の状況

① 基礎利益

「基礎利益」とは、保険料収入や保険金等支払金・事業費などの保険関係の収支と、利息および配当金等収入を中心とした運用関係の収支からなる、生命保険会社の基礎的な期間収益の状況を表す指標です。

基礎利益は損益計算書に項目が設けられているものではなく、経常利益から有価証券の売却損益などの「キャピタル損益」と「臨時損益」を控除して求めたものです。

基礎利益には、いわゆる「逆ざや」が織り込まれており、基礎利益が十分確保されていれば、保険本業で逆ざやを上回る利益を確保していることとなります。

(株)かんぽ生命保険の平成21年度の基礎利益は4,271億円となりました。逆ざやが2,362億円となっていますが、死亡率・入院率の低下などによる利益である「危険差益」、事業の効率化による利益である「費差益」によりカバーされ、三利源を合計した基礎利益はプラスとなっているものです。

平均予定利率は1.99%で、利子利回り1.73%との差は0.26%です。この差は予定利率の高い契約が満期などを迎えることにより縮小してきています。

基礎利益 4,271億円

基礎利益の内訳(三利源)

(単位:億円)

| | 平成20年度 | 平成21年度 |
|------|---------|---------|
| 基礎利益 | 4,324 | 4,271 |
| 逆ざや | △ 3,537 | △ 2,362 |
| 危険差 | 3,545 | 3,247 |
| 費差 | 4,316 | 3,386 |

(単位:億円)

| 項 目 | 平成20年度 (平成20年4月1日～ 平成21年3月31日) | 平成21年度 (平成21年4月1日～ 平成22年3月31日) |
|-------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 基礎利益 A | 4,324 | 4,271 |
| キャピタル収益 | 666 | 488 |
| 金銭の信託運用益 | — | 387 |
| 売買目的有価証券運用益 | — | — |
| 有価証券売却益 | 666 | 100 |
| 金融派生商品収益 | — | — |
| 為替差益 | — | — |
| その他キャピタル収益 | — | — |
| キャピタル費用 | 4,747 | 319 |
| 金銭の信託運用損 | 2,967 | — |
| 売買目的有価証券運用損 | — | — |
| 有価証券売却損 | 1,071 | 264 |
| 有価証券評価損 | 587 | — |
| 金融派生商品費用 | — | 2 |
| 為替差損 | 2 | 9 |
| その他キャピタル費用 | 118 | 44 |
| キャピタル損益 B | △ 4,081 | 168 |
| キャピタル損益含み基礎利益 A+B | 242 | 4,440 |
| 臨時収益 | 1,900 | — |
| 再保険収入 | — | — |
| 危険準備金戻入額 | 1,900 | — |
| その他臨時収益 | — | — |
| 臨時費用 | — | 643 |
| 再保険料 | — | — |
| 危険準備金繰入額 | — | 643 |
| 個別貸倒引当金繰入額 | — | — |
| 特定海外債権引当勘定繰入額 | — | — |
| 貸付金償却 | — | — |
| その他臨時費用 | — | — |
| 臨時損益 C | 1,900 | △ 643 |
| 経常利益 A+B+C | 2,142 | 3,796 |

注: 金銭の信託に係るインカム・ゲインに相当する額(平成20年度:118億円、平成21年度:44億円)を、「その他キャピタル費用」に計上し「その他基礎収益」として基礎利益に含めております。

②ソルベンシー・マージン比率

生命保険会社は将来の保険金などの支払いについて責任準備金を積み立てており、通常予測できる範囲のリスクについては責任準備金の範囲内で対応できます。

ソルベンシー・マージン比率とは、大災害や株の大暴落などの通常の予測を超えて発生するリスクに対応できる「支払余力」を有しているかどうかを判断するための行政監督上の指標のひとつです。

この比率が200%を下回った場合は、監督当局によって早期是正措置がとられます。逆にこの比率が200%以上であれば、健全性の一いつの基準を満たしていることになります。

平成21年度末におけるソルベンシー・マージン比率は1,663.9%と高い健全性を維持しています。(株)かんぽ生命保険は、今後も引き続き十分な支払余力の確保に努めてまいります。

ソルベンシー・マージン比率
1,663.9%

注：右記は、保険業法施行規則第86条、第87条および平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております（「全期チルメル式責任準備金相当額超過額」は平成8年大蔵省告示第50号第1条第3項第1号に基づいて算出しております）。

(単位：億円)

| 項目 | 平成20年度末 (平成21年3月31日) | 平成21年度末 (平成22年3月31日) |
|--|-------------------------|-------------------------|
| ソルベンシー・マージン総額 (A) | 45,395 | 47,496 |
| 資本金等 | 10,566 | 11,092 |
| 価格変動準備金 | 4,465 | 4,214 |
| 危険準備金 | 28,862 | 29,506 |
| 一般貸倒引当金 | 0 | 0 |
| 其他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%) | 92 | 601 |
| 土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%) | 3 | △148 |
| 全期チルメル式責任準備金 相当額超過額 | 806 | 1,482 |
| 負債性資本調達手段等 | — | — |
| 控除項目 | — | — |
| その他 | 598 | 747 |
| リスクの合計額 (B) | 6,350 | 5,708 |
| $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ | | |
| 保険リスク相当額 R1 | 1,879 | 1,832 |
| 第三分野保険の保険リスク相当額 R8 | 1,790 | 1,596 |
| 予定利率リスク相当額 R2 | 719 | 659 |
| 資産運用リスク相当額 R3 | 4,249 | 3,708 |
| 経営管理リスク相当額 R4 | 172 | 155 |
| 最低保証リスク相当額 R7 | — | — |
| ソルベンシー・マージン比率 (A) — (1/2)×(B) × 100 | 1,429.7% | 1,663.9% |

●(A)ソルベンシー・マージン総額 [=右記の合計額]

資本金等、価格変動準備金、危険準備金、一般貸倒引当金、其他有価証券の評価差額金×90%(注)、土地の含み損益×85%(注)、全期チルメル式責任準備金相当額超過額、負債性資本調達手段等、控除項目、その他

注：マイナスの場合100%

●(B)リスクの合計額について

保険リスク、予定利率リスク、資産運用リスク、経営管理リスクなど通常予想できる範囲を超える諸リスクを数値化して算出します。

保険リスク相当額(R1)

…大災害の発生などにより、保険金支払いが急増するリスク相当額

第三分野保険の保険リスク相当額(R8)

…入院特約などのいわゆる第三分野保険について保険金等の支払いが急増するリスク相当額

予定利率リスク相当額(R2)

…運用環境の悪化により、資産運用利回りが予定利率を下回るリスク相当額

資産運用リスク相当額(R3)

…株価暴落・為替相場の激変などにより資産価値が大幅に下落するリスク、および貸付先企業の倒産などにより貸倒れが急増するリスク相当額

経営管理リスク相当額(R4)

…業務の運営上通常の予想を超えて発生し得るリスク相当額

最低保証リスク相当額(R7)

…変額保険、変額年金保険の保険金などの最低保証に関するリスク相当額

③危険準備金および 価格変動準備金の積立状況

生命保険会社では、大災害の発生、金融資産の価格変動など、生命保険事業の経営環境の変化に伴うリスクに備え、将来にわたる健全で安定的な経営を確保するために、危険準備金と価格変動準備金を積み立てることとしています。

(株)かんぽ生命保険において、平成21年度末での残高は危険準備金2兆9,506億円、価格変動準備金4,214億円となり、合計で3兆3,720億円となりました。

(単位:億円)

| | 平成20年度末 (平成21年3月31日) | 平成21年度末 (平成22年3月31日) |
|---------|-------------------------|-------------------------|
| 危険準備金 | 28,862 | 29,506 |
| 限度額 | 33,588 | 31,623 |
| 価格変動準備金 | 4,465 | 4,214 |
| 限度額 | 4,465 | 4,214 |
| 計 | 33,328 | 33,720 |

危険準備金および価格変動準備金の積立額

3兆3,720億円

④実質純資産額

「実質純資産額」とは、資産全体を時価評価して求めた資産の合計から、危険準備金や価格変動準備金などの資本性の高い負債を除いた負債の合計を引いたものであり、決算期末の保険会社の健全性の状況を示す行政監督上の指標のひとつです。この数値がマイナスになると、業務停止命令などの対象となることがあります(ただし、満期保有目的の債券および責任準備金対応債券の含み損を除いた額がプラスとなり、かつ、流動性資産が確保されている場合には、原則として業務停止命令などの措置は取られないこととなっています)。

(株)かんぽ生命保険において、平成21年度末の実質純資産額は6兆5,987億円と十分な水準を確保しています。

(単位:億円)

| 平成20年度末 (平成21年3月31日) | 平成21年度末 (平成22年3月31日) |
|-------------------------|-------------------------|
| 62,036 | 65,987 |

⑤有価証券含み損益の状況

「含み損益」とは、保有している資産の時価と帳簿価額との差額です。平成21年度末の含み損益の状況は、全体で1兆9,664億円を確保しました。金銭の信託の含み損益は117億円、その他有価証券全体でも667億円と含み損益が改善しています。その他有価証券の含み損益は損益計算書には計上されず、税効果相当額を控除した金額を貸借対照表の純資産の部の「その他有価証券評価差額金」として計上しています。

(単位:億円)

| | 平成20年度末 (平成21年3月31日) | 平成21年度末 (平成22年3月31日) |
|-----------|-------------------------|-------------------------|
| | 含み損益(税効果適用前) | |
| 合計 | 17,235 | 19,664 |
| 満期保有目的の債券 | 9,984 | 10,038 |
| 責任準備金対応債券 | 7,148 | 8,958 |
| その他有価証券 | (注1) 102 | (注2) 667 |
| 有価証券等 | 270 | 550 |
| 金銭の信託 | △ 168 | 117 |

(注1) 税効果適用後の金額は、65億円になります。

(注2) 税効果適用後の金額は、425億円になります。

⑥リスク管理債権の状況

貸付金のうち、返済状況が正常でない債権を「リスク管理債権」といいます。

(株)かんぽ生命保険において、リスク管理債権に該当するものはありません。

2 契約の状況

新契約および保有契約状況

平成21年度の新契約は、個人保険の件数が204万7千件、金額が5兆9,091億円となり、個人年金保険の件数が21万7千件、金額が7,353億円となりました。

平成21年度末保有契約は、個人保険の件数が434万3千件、金額が12兆3,432億円となり、個人年金保険の件数が45

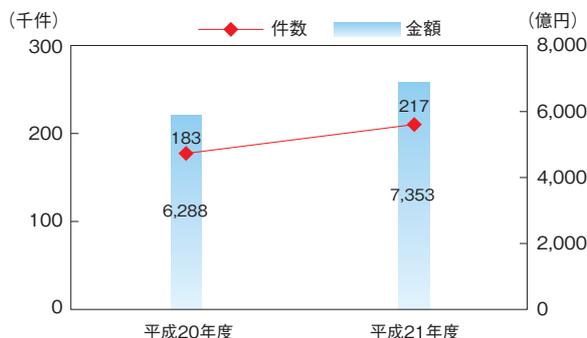
万5千件、金額が1兆5,061億円となりました。

なお、(独)郵便貯金・簡易生命保険管理機構から受再している契約は、保険の件数が4,030万8千件、保険金額が112兆694億円および年金保険の件数が536万1千件、年金額が1兆9,804億円となりました。

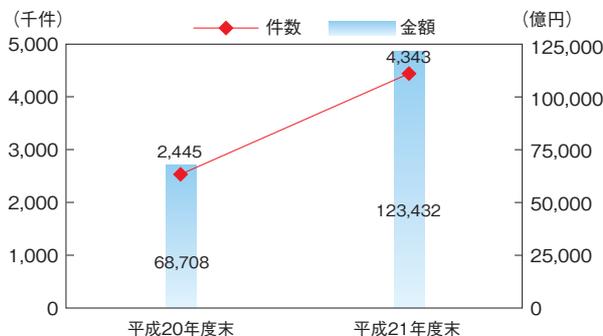
■ 新契約状況(個人保険)



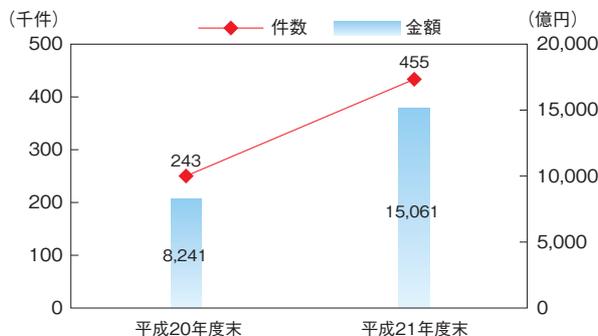
■ 新契約状況(個人年金保険)



■ 保有契約状況(個人保険)



■ 保有契約状況(個人年金保険)



【参考】受再している簡易生命保険契約の状況

(単位:千件、億円)

| | 平成20年度末 (平成21年3月31日) | | 平成21年度末 (平成22年3月31日) | |
|------|-------------------------|--------------|-------------------------|--------------|
| | 件数 | 保険金額・ 年金額 | 件数 | 保険金額・ 年金額 |
| 保 険 | 46,026 | 1,275,233 | 40,308 | 1,120,694 |
| 年金保険 | 5,806 | 21,366 | 5,361 | 19,804 |

注:計数は、管理機構における公表基準によるものです。

■ 商品別新契約状況(件数割合):個人保険



■ 商品別新契約状況(件数割合):個人年金保険



3 資産運用の概況(一般勘定)

①資産の状況

(株)かんぽ生命保険の平成21年度末の総資産残高は、平成20年度末106.5兆円に比べ5.6兆円減少し、100.9兆円となりました。

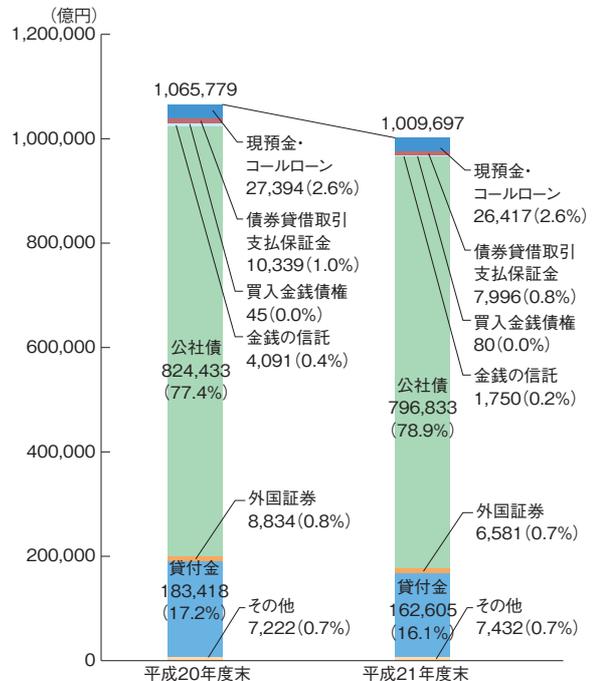
平成21年度の資産運用にあたっては、引き続き安定的な利息収入が得られる円金利資産を中心に運用を行いました。

公社債については、安定的な収益が確保できる資産として長期債および超長期債を中心に積み増しを行いました。

金銭の信託については、国内株式と不動産について運用しています。

貸付金については、シンジケート・ローン、地方公共団体貸付、保険約款貸付を実施しています。一方、(独)郵便貯金・簡易生命保険管理機構への貸付金の償還により残高は減少しました。

■資産構成



②運用利回り

世界的な金融・経済環境の回復を受け、リスク性資産のキャピタル損益が大幅に改善したほか、円金利資産を中心に慎重に運用を行った結果、前事業年度に比べ資産運用費用が改善したことから、(株)かんぽ生命保険の運用利回りは1.58%を確保しました。

■運用利回り

| 区分 | 平成20年度 (平成20年4月1日～平成21年3月31日) | 平成21年度 (平成21年4月1日～平成22年3月31日) |
|-------|----------------------------------|----------------------------------|
| 運用利回り | 1.15% (1.66%) | 1.58% (1.73%) |

注：運用利回りは、キャピタル損益などを含めた利回りです。
()内は子利回りです。

③証券化商品等への投資およびサブプライム関連投資の状況

■証券化商品等への投資状況

(単位：億円)

| 区分 | 平成20年度末(平成21年3月31日) | | 平成21年度末(平成22年3月31日) | |
|------|---------------------|------|---------------------|------|
| | 時価 | 含み損益 | 時価 | 含み損益 |
| RMBS | 2,504 | △ 16 | 3,119 | 64 |

注：RMBS(住宅ローン債権担保証券)とは、住宅ローンを担保として発行される証券です。

なお、(株)かんぽ生命保険で保有するRMBSについては、日本国内の住宅貸付を裏付資産としたものです。

■サブプライム関連投資の状況

サブプライム関連への投資は行っておりません。

5.その他の事業について

(1) 病院事業

日本郵政(株)では、日本郵政グループの企業立病院として、通信病院を全国14カ所に設置しています。通信病院は、日本郵政グループの社員・家族だけでなく、どなたでもご利用いただける病院として、地域の皆さまの健康に貢献する医療サービスを行っています。

とりわけ、東京通信病院については、514の病床を有し、高性能医療機器の導入、高度医療研究など質の良い最先端の診療を行っています。詳しくは、P.90をご参照ください。

全国14カ所の病院一覧



札幌通信病院

診療科
内科、外科、眼科、耳鼻咽喉科、整形外科



京都通信病院

診療科
内科、外科、産婦人科、小児科、眼科、耳鼻咽喉科、整形外科、放射線科、麻酔科



仙台通信病院

診療科
内科、消化器科、外科、産婦人科、眼科、皮膚科、耳鼻咽喉科、整形外科、こよう門科



大阪北通信病院

診療科
内科、消化器科、外科、小児科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、こよう門科



横浜通信病院

診療科
内科、外科、産婦人科、小児科、眼科、整形外科、麻酔科



神戸通信病院

診療科
内科、外科、婦人科、小児科、眼科、耳鼻咽喉科、整形外科、放射線科



東京通信病院

診療科
内科、消化器科、循環器科、呼吸器科、精神科、外科、心臓血管外科、脳神経外科、婦人科、小児科、眼科、皮膚科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、整形外科、放射線科、歯科口腔外科、リハビリテーション科、麻酔科、救急総合診療科、内視鏡センター、人間ドックセンター、病理科、臨床検査科



広島通信病院

診療科
内科、外科、産婦人科、小児科、眼科、整形外科



新潟通信病院

診療科
内科、外科、産婦人科、小児科、眼科、整形外科



徳島通信病院

診療科
内科、外科、婦人科、眼科、整形外科



富山通信病院

診療科
内科、外科、産婦人科、眼科、整形外科



福岡通信病院

診療科
内科、消化器科、循環器科、外科、産婦人科、小児科、眼科、皮膚科、耳鼻咽喉科、整形外科、放射線科、麻酔科



名古屋通信病院

診療科
内科、外科、産婦人科、小児科、眼科、皮膚科専門外来、耳鼻咽喉科、整形外科、健診センター



鹿児島通信病院

診療科
内科、消化器科、外科、婦人科、眼科、整形外科、こよう門科

(2) 宿泊事業

① かんぽの宿・かんぽの郷

「かんぽの宿」は、全国に65カ所(休館3カ所含む)ある宿泊施設です。ほとんどが観光地の近くに立地しております。民営化によって、「かんぽの宿」は、一般の旅館・ホテルと同様に、(株)かんぽ生命保険の保険などへのご加入の有無にかかわらず、どなたでもご利用いただけるようになりました。

また、「かんぽの郷」は、全国に4カ所ある宿泊施設です。大自然のなかでスポーツを満喫できる設備が充実しています。詳しくは、P.91~92をご参照ください。

② ラフレさいたまなど

「ラフレさいたま」は、さいたま新都心駅近くに立地し、会議室、宴会場、フィットネスなどを備えた宿泊施設です。

「ゆうぼうと世田谷レクセンター」は、テニスコート、室内温水プール、体育館、フィットネスなどを備えたスポーツ施設です。詳しくは、P.92をご参照ください。

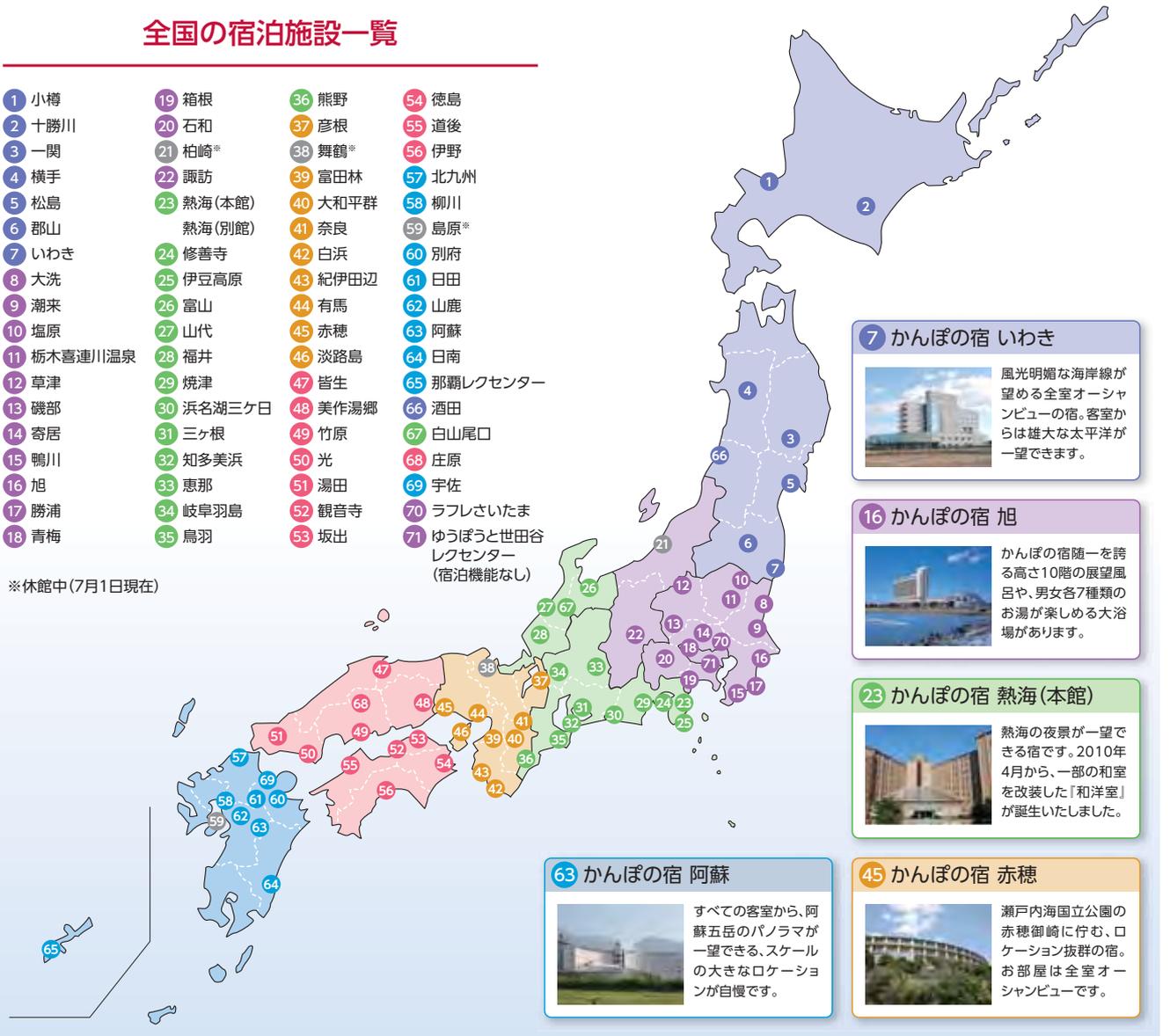
(注1)「メルバルク」は、平成20年10月にワタベウェディング(株)との間で定期建物賃貸借契約を締結し、同社の子会社が運営しています。

(注2)「ゆうぼうと」は、平成20年12月に西洋フード・コンパスグループ(株)およびセントラルスポーツ(株)との間で定期建物賃貸借契約を締結し、各社が運営しています。

全国の宿泊施設一覧

- | | | | |
|------------|-----------|---------|---------------------------|
| 1 小樽 | 19 箱根 | 36 熊野 | 54 徳島 |
| 2 十勝川 | 20 石和 | 37 彦根 | 55 道後 |
| 3 一関 | 21 柏崎* | 38 舞鶴* | 56 伊野 |
| 4 横手 | 22 諏訪 | 39 富田林 | 57 北九州 |
| 5 松島 | 23 熱海(本館) | 40 大和平群 | 58 柳川 |
| 6 郡山 | 熱海(別館) | 41 奈良 | 59 島原* |
| 7 いわき | 24 修善寺 | 42 白浜 | 60 別府 |
| 8 大洗 | 25 伊豆高原 | 43 紀伊田辺 | 61 日田 |
| 9 潮来 | 26 富山 | 44 有馬 | 62 山鹿 |
| 10 塩原 | 27 山代 | 45 赤穂 | 63 阿蘇 |
| 11 栃木喜連川温泉 | 28 福井 | 46 淡路島 | 64 日南 |
| 12 草津 | 29 焼津 | 47 皆生 | 65 那覇レクセンター |
| 13 磯部 | 30 浜名湖三ヶ日 | 48 美作湯郷 | 66 酒田 |
| 14 寄居 | 31 三ヶ根 | 49 竹原 | 67 白山尾口 |
| 15 鴨川 | 32 知多美浜 | 50 光 | 68 庄原 |
| 16 旭 | 33 恵那 | 51 湯田 | 69 宇佐 |
| 17 勝浦 | 34 岐阜羽島 | 52 観音寺 | 70 ラフレさいたま |
| 18 青梅 | 35 鳥羽 | 53 坂出 | 71 ゆうぼうと世田谷レクセンター(宿泊機能なし) |

※休館中(7月1日現在)



7 かんぽの宿 いわき



風光明媚な海岸線が望める全室オーシャンビューの宿。客室からは雄大な太平洋が一望できます。

16 かんぽの宿 旭



かんぽの宿随一を誇る高さ10階の展望風呂や、男女各7種類のお湯が楽しめる大浴場があります。

23 かんぽの宿 熱海(本館)



熱海の夜景が一望できる宿です。2010年4月から、一部の和室を改装した「和洋室」が誕生いたしました。

63 かんぽの宿 阿蘇



すべての客室から、阿蘇五岳のパノラマが一望できる、スケールの大きなロケーションが自慢です。

45 かんぽの宿 赤穂



瀬戸内海国立公園の赤穂御崎に佇む、ロケーション抜群の宿。お部屋は全室オーシャンビューです。